

**NEC**

ハードウェアMPEG2エンコーダ搭載  
高画質・高機能TV&キャプチャボード

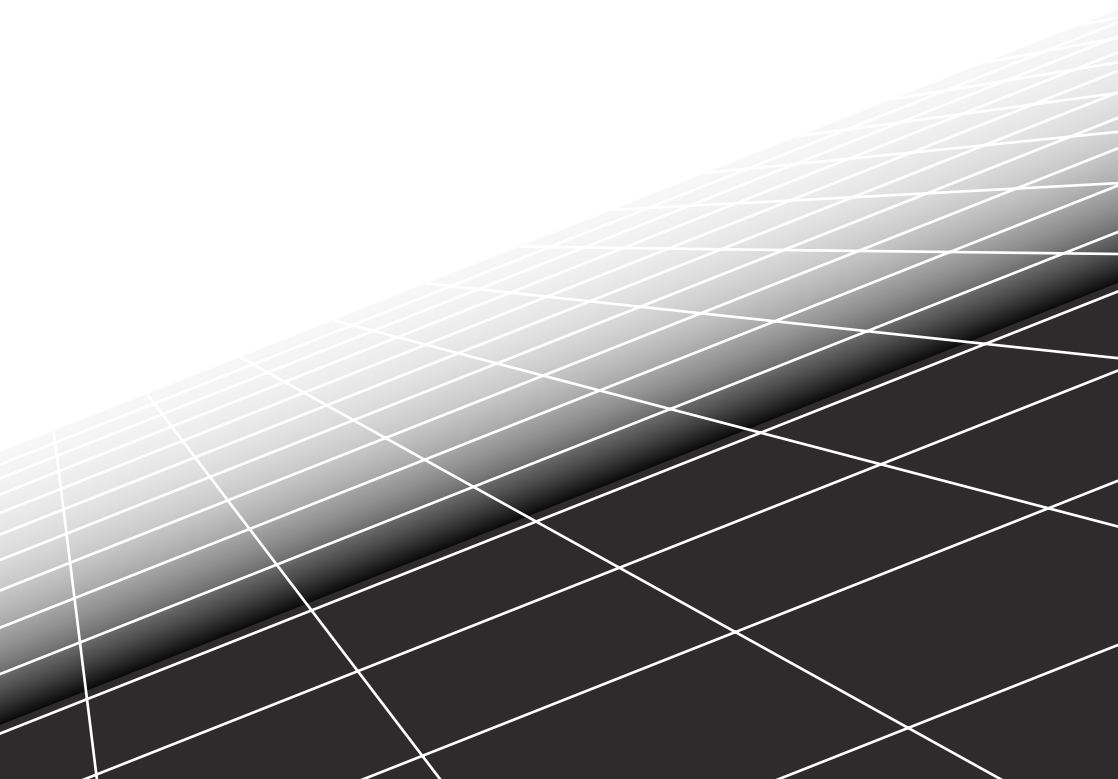
# **SmartVision** HG

スマートビジョン HG

---

PK-VS/AG30/SR

## ユーザーズマニュアル



# はじめに

このたびは、SmartVision HG をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は、TVアンテナを接続することで、パソコンで地上波テレビ放送を受信して楽しむことができます。本製品は、リアルタイムハードウェアエンコーディング機能を応用し、録画番組や放送中の番組を、ビデオ再生のように「一時停止」、「巻き戻し」、「追っかけ再生」など、従来のSmartVision/TVの再生・録画機能を踏襲しながら、番組表表示・録画予約など、SmartVision/EPGのEPG応用機能を統合した新開発の「SmartVision 2.0」を添付しています。さらに、SmartVision 2.0では録画した番組をすぐに簡易編集したり、DVD-VideoやVideoCDを作成するためのいろいろな機能も実装するなど、新しい機能を統合した『パソコン用テレビソフトウェア統合環境』を提供します。また、地上波データ放送(ビットキャスト放送/ADAMS放送/文字放送/字幕放送)関連ソフトウェアも従来通り添付されています。

さらに録画ファイルにはMPEG1/2標準データ形式を採用しているため、添付の「Ulead DVD MovieWriter for NEC」を使用して、個人で利用する範囲で録画ファイルの編集や、オリジナルのDVD-VideoやVideoCDの作成もできます。

進化したSmartVisionと、同梱されているソフトウェアを活用し、テレビ番組の視聴のみならず、録画・予約、編集、保存、管理を、パソコンを活用した、ひとつ上の快適なテレビライフをお楽しみください。

本製品を使用する前に、必ず本書をお読みください。

本書は、必要なときに参照できるよう、お手元に保管してください。

SmartVision HGのマニュアルは、次のように構成されています。

## ・「ユーザーズマニュアル」(本書)

添付品の確認、安全にお使いいただくための情報、SmartVision HGのセットアップ方法やアプリケーションの削除、各部の説明、おもな機能と使い方などについて説明しています。

## ・オンラインマニュアル

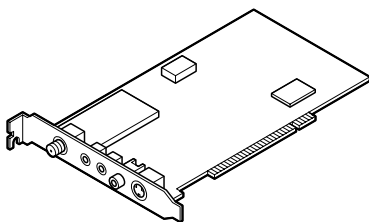
「ユーザーズマニュアル」(本書)に記載されていないいろいろな機能の説明や注意事項、困ったときのQ&Aなどについて説明しています。

「ユーザーズマニュアル」を読んだ後にご覧ください。

< オンラインマニュアルの起動方法 >

「スタート」-「プログラム」-「SmartVision」-「SmartVision HG オンラインマニュアル」をクリック

# SmartVision HG に添付されているソフト



## SmartVision HG の高機能をフルに引き出すソフトウェアの紹介

### SmartVision HG セットアップ CD-ROM

#### SmartVision 2.0

アンテナや外部機器からの入力映像を視聴・録画したり、番組表データを受信したり、予約を管理できます。また、録画した番組を編集したり、様々な形で保存したりする事もできる高性能TVパソコンソフトウェアです。従来のSmartVision/TV( 視聴・録画ソフト)とSmartVision/EPG( 番組表・予約ソフト)に簡易編集機能を追加しオールインワンパッケージとして登場、お客様のTVパソコンライフを応援します。

また、SmartVisionに添付のSmartVision/SERVERとSmartVision/PLAYERを利用して、録画した映像をLANで接続した他のパソコンで見ることができ、SmartVisionは、別売のホームAVサーバAX10で録画した番組を楽しむこともできます(ネットワークTV機能)。

この他に、SmartVision TV録画予約サービスクライアントでは、BIGLOBEのSmartVision TV録画予約サービスと連携して、外出先からも録画予約ができます。



#### ADAMS ナビ

ADAMS放送を見ることができるソフトウェアです。SmartVisionをインストールすると、同時にインストールされます。

#### bitcast browser、もじぞう

bitcast browserは、ビットキャスト放送を見ることができるソフトウェアです。文字放送を見るための「もじぞう」も同時にインストールされます。

#### Ulead DVD MovieWriter

DVD MovieWriterは、SmartVisionやbitcast browserで録画した動画をトリミングやカット編集して、DVD-VideoやVideoCDのタイトルを作成するソフトウェアです。

#### SmartGallery

SmartGalleryは、音楽ファイルや画像など、さまざまなマルチメディアファイルを一括で管理し、簡易再生など、いろいろな活用方法を提供するソフトウェアです。

#### SmartVision TV録画予約サービスクライアント

SmartVision TV録画予約サービスクライアントは、外出先からでもSmartVisionに録画予約を設定したり、番組表を閲覧したりできるBIGLOBEのSmartVision TV録画予約サービスを提供するソフトウェアです。

# SmartVision HG ができる、こんなこと!

## ハードウェアエンコーダ搭載

テレビ映像信号をSmartVision HGのTVボードに搭載されているハードウェアエンコーダチップでMPEG エンコードするため、CPUにかかる負荷が大幅に軽減されます。(当社ソフトウェアエンコーダ商品と比較)

## 使いやすさと機能性を追求した新 GUI

PART2の「各モードの画面を見てみよう」(P.65)

使いやすさと機能性を追求し、タブによるモード切替、コントロールボタンを大きくし、日本語を使用、マウスアイコンを合わせるだけで機能を教えてくれるポップアップヘルプを装備しました。そして、何よりも従来は分かれていた録画・再生機能、電子番組表・録画予約機能、編集機能などをオールインワンにし、なおかつ利用シーンに応じてモードを切替えることができます。

## 簡易編集・エクスポートメニュー

従来のシーンエクスポート機能を使いやすく強化した簡易編集機能に加え、録画したファイルの分割、各種メディアに対応したフォーマットへの変換、DVD-VideoやVideoCDを作成するUlead DVD MovieWriterとの連携を1つのメニューから選択し起動できます。

## WMV 変換機能

録画した番組をPDAなどでも見られるように、エクスポート機能でWMV(Windows Media Video)形式に変換できます。

## 録画中に録画済み番組の再生が可能

従来はできなかった、録画中に録画済み番組の再生ができます。録画中の時間を使って、録りだめしておいた番組を見る、なんてこともできます。

## 新リモコン搭載

オンラインマニュアルの「付録」の「リモコンの使い方」

新SmartVisionを十分に活用するために、新リモコンを添付しました。新SmartVisionとの連携で、リモコンでのSmartVisionの操作が大変便利になりました。

## ビットレート 15Mbps に対応

オンラインマニュアルの「再生・録画機能」の「録画に関して」-「録画ファイルのサイズについて」SmartVisionの高画質でビットレート8Mbpsに対応。さらにユーザ設定で15Mbpsに対応し、高画質な映像を楽しめます。

## DVD-Video、VideoCD 作成機能

添付のUlead DVD MovieWriterとの連携により、VideoCDはもとより、DVD-Videoを作成できます。DVD MovieWriterは、SmartVisionのVIDEOリストのエクスポートメニューから起動できます。

## スリムモード・フルスクリーンモード

通常のノーマルモードに加え、他の作業をしながら小さなウィンドウでテレビを楽しめるシンプルなスリムモードや、画面いっぱいに映像を表示して大画面で楽しめるフルスクリーンモードがあります。



## DNR、TBC 搭載

ノイズやざらつきを抑えるデジタルノイズリダクション(DNR)、VTR再生時などの映像の揺らぎ(ジッター)やゆがみ、色の変動を抑えるタイムベースコレクタ(TBC)を搭載し、高画質な映像を実現します。



## SmartRender 機能

レンダリングの際に編集部分のみを再圧縮し、未編集部分と結合することにより、レンダリングにかかる時間を短縮し、画質劣化部分を減少させます。



## リピート、レジューム再生、短縮再生、音声付き変速再生機能

従来の、番組の大まかな内容がわかるようなシーンを抜き出して再生する短縮再生、音声付きで再生速度を変えて再生できる音声付き変速再生に加え、選択した映像を繰り返し再生できるリピート機能、一旦停止した場所から引き続き再生できるレジューム再生機能の2つの特殊再生機能が加わりました。



## タイムシフト再生/タイムシフト録画機能

TV放送番組をビデオのように、巻き戻し、早送り、一時停止したりできるタイムシフト再生機能や、タイムシフトモードでテレビ番組を視聴していて、途中でその番組を録画したいと思ったときでも、番組を巻き戻して録画することができるタイムシフト録画機能など、充実したタイムシフト機能を提供します。



## 番組表(ADAMS-EPG)による予約録画

地上波で送信されている番組表(ADAMS-EPG)を表示したり、取得した番組表を使って録画予約ができます。



## 外出先からの予約録画

オンラインマニュアルの「番組表・予約機能」の「番組予約」-「外出先から予約」

外出先からiモード携帯電話やパソコンを使って、ご自宅のパソコンの録画予約ができます。

別途、BIGLOBEとの契約(有料)が必要です。



## 映像管理

同梱のソフトウェアSmartGalleryを使うと、録画した番組やいろいろなマルチメディアファイルを一元的に管理できます。登録された番組を簡易再生したり、簡単に編集ソフトを起動することもできます。



## データ放送対応

ビットキャスト放送やADAMS放送、文字放送、字幕放送の地上波データ放送に対応しています。字幕を表示したり(字幕対応番組のみ)、TV放送局が放送しているデータ放送を見ることができます。



..... 本製品で新しく追加された機能です。



..... 従来製品から継承されている機能です。

:これらの機能について詳しくは、PART2の「SmartVision HGのおもな機能の紹介」(P.73)をご覧ください。

## 安全にお使いいただくために

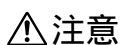
このマニュアルでは、本製品を安全にお使いいただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防ぐために、次の表示を使用して説明しています。

注意事項を守っていただけない場合、どの程度の被害があるのかを表しています。



**警告**

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

人が傷害を負う危険性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注意事項を守っていただけない場合、起こる可能性のある傷害または事故の内容を表しています。



発火注意

発煙または発火の可能性が想定されることを示しています。



感電注意

感電の可能性が想定されることを示しています。



けが注意

けがを負う可能性が想定されることを示しています。



高温注意

高温による傷害の可能性が想定されることを示しています。

### 警告



けが注意

本製品に添付のCD-ROMは、CD-ROM対応プレーヤー以外では、絶対に使用しないでください。

大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。



発火注意

本製品を分解・改造しないでください。火災・感電および故障の原因となります。

万一、煙が出ている・変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。



感電注意

すぐにパソコン本体、周辺機器の電源スイッチを切り、それらの電源プラグをコンセントから抜いて、お買いあげの販売店、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。

水・油の散る場所、湿気やほこりの多い場所や屋外では、使用したり置いたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。



毒物注意

乾電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。乾電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万が一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

## ⚠ 注意



発火注意

**本製品に金属物や液体を付着させないでください。**

本製品に金属物や水などの液体を付着させると、感電や火災の原因となることがあります。



感電注意



けが注意

**ボードの縁には鋭利な部分があり、手を切るおそれがありますので、取り扱いには十分注意してください。**



高温注意

**本製品には、使用中に温度が高くなる部分があり、火傷など高温による障害の原因となることがありますので注意してください。**

ご使用后、本製品に触れる場合は、本製品を取り付けたパソコンの電源を切り、電源ケーブルを抜いてから 30 分ほど放置したあとに行うことをおすすめします。



発火注意

**乾電池を分解しないでください。**

有害物質が出て人体に悪影響を及ぼすことがあります。



けが注意

**乾電池の内部の液が漏れたときは、液に触れないでください。**

やけどの恐れがあります。万一、液に触れた場合は水で良く洗い流した後、直ちに医師の診断を受けてください。



破裂注意

**乾電池をショートさせないでください。**

乾電池が破裂して、けがや火災の原因になります。



発火注意

**乾電池を火の中に入れてしないでください。**

破裂して、けがや火災の原因になります。

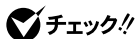
**乾電池は必ず「アルカリ乾電池」を使用し、+(プラス)、-(マイナス)を正しく入れてください。**

アルカリ乾電池以外の乾電池を使用したり、乾電池を正しく入れないと、破裂して、けがや火災の原因となります。

**乾電池を充電したり、直接ハンダ付けしたりしないでください。**

破裂して、けがや火災の原因となります。

## 本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトウェアの破壊、パソコンや周辺機器の破損の可能性があります。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。

本書および『ユーザーズマニュアル』やヘルプの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

## 本書の表記では、次のようなルールを使っています

「Cドライブ」、  
「C:」

システムドライブを「Cドライブ」または「C:」として表記しています。お使いの環境がマルチOSの場合や、システムドライブにCドライブ以外を適用している場合などでは、お使いのシステムドライブ名を適用してください。  
(表記例)C:¥My Documents¥My Pictures

【 】

【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

プリンタ、  
コネクタなど

「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「-」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。

セットアップCD-ROM  
CD-ROMドライブ

本商品添付のSmartVision HGセットアップCD-ROMを指します。  
CD-ROMを読み取れるドライブを「Qドライブ」または「Q:」として表記しています。お使いの環境に合ったドライブ名を適用してください。

タスクトレイ

Windowsの下部にあるタスクバー右側の、常駐プログラムを表示する部分を指します。Windows XPでは「通知領域」と呼びます。

「スタート」-  
「プログラム」

Windowsの「スタート」ボタンをクリックすると表示されるメニューの「プログラム」を指します。Windows XPでは「スタート」-「すべてのプログラム」となります。

## 本書で使用している本文中の画面とホームページについて

本文中の画面は、実際のものとは多少異なることがあります。本文中に使用しているホームページは、実際にご覧になるものと異なる場合があります。

## 本書で使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)

(正式名称)

Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版
SmartVision TV 録画予約サービスクライアント	SmartVision TV録画予約サービスクライアント( BIGLOBE用 )



インターネットエクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 5.01以上
DVD MovieWriter	Ulead® DVD MovieWriter™ for NEC
bitcast browser	bitcast browser ver3.0

## ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万が一不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたら、ご購入元、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。
- (4) 当社では本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命にかかわる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムに本製品が接続され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると著作権の侵害となります。
- (8) あなたがテレビ放送や録画物、地上波データ放送などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかに、著作権上、権利者に無断で使用できません。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Windows Media、DirectShow、DirectX および Windows の名称、ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

bitcast および ビットキャストの名称、ロゴは、株式会社インフォシティの登録商標です。

ADAMS( TV-Asahi Data And Multimedia Service )は、テレビ朝日データ株式会社によるデータ多重放送サービスです。

ADAMS-EPG は、テレビ朝日系列 24 局のデータ放送によるテレビ番組の情報配信サービスです。

Ulead、DVD MovieWriter は、Ulead Systems,inc. の登録商標または商標です。

Intel、Pentium および Celeron は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の、商標または登録商標です。

AMD、AMD ロゴ、AMD Athlon™ および Duron™、ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc の商標または登録商標です。

「i-mode/ アイモード」は (株) NTT ドコモの登録商標です。

Sound Blaster は Creative Technology Ltd. の米国およびその他の国々における登録商標です。

SmartGallery、SmartVision、BIGLOBE は日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

---

## ご使用について

**落下など、強い衝撃や振動を与えないでください。**

本製品が破損したり、故障の原因になることがあります。

**分解したり、改造を加えたりしないでください。**

本製品が破損したり、故障の原因になることがあります。

**本製品の上に重い物を置いた状態で、保管したり使用しないでください。**

本製品が破損したり、故障の原因になることがあります。

**本ボード上の部品やハンダ付け面には、手を触れないでください。**

接触不良など、故障の原因となります。

**本製品は、TV機能を搭載したパソコンとの混合使用ができません。**

TV機能搭載パソコンに本製品を接続すると本製品のTV機能が利用できない可能性があります。

---

## 電波障害自主規制について

この製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術製品です。この製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書にしたがって、正しい取り扱いをしてください。

---

---

© NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2002

日本電気株式会社、NEC カスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

---

#### 輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

#### Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC<sup>\*1</sup> will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC<sup>\*1</sup> does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

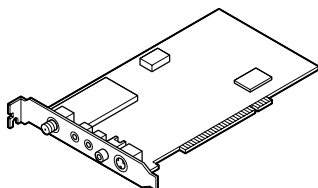
Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

\*1: NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd.

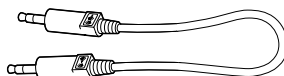
---

## 梱包箱の中身を確認する

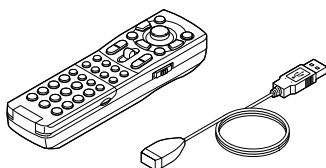
梱包箱を開いたら、まず添付品が揃っているか、このチェックリストを見ながら順番に確認してください。万一、添付品が足りない場合や、破損していた場合は、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。



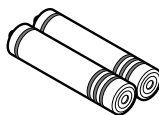
TV ボード



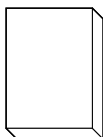
Audio ケーブル



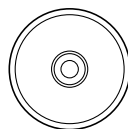
リモコン (本体 / 受光部)



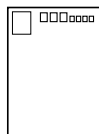
リモコン用アルカリ乾電池 (単 4 形、2 本)



マニュアル  
ユーザーズマニュアル (本書)



CD-ROM  
セットアップ CD-ROM (1 枚)



保証書、ユーザ登録カードなど  
保証書  
お客様登録申込書 (お客様へのサービスを充実させるために、お客様登録をご案内しています)  
NEC サービス網一覧表

ソフトウェアのご使用条件 (梱包箱の中身を確認後、必ずお読みください)  
ユーリードユーザ登録カード  
ビットキャストユーザーサポートについて

## 動作環境を確認しよう

本製品は、ここで記載される個々の条件を組み合わせたすべての環境を保証するものではありません。

動作確認を行うための動作環境確認ツールをNECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」の「SmartVisionワールド」(<http://121ware.com/smartvision/>)からダウンロードできます。このツールを使って、本製品ご使用前に動作確認することをおすすめします。(本製品添付 CD-ROM にも同梱されています。)

### 対象機種

PC98-NXシリーズ( VALUESTAR ,Mate ) IBM PC/AT互換機で、1つ以上の空き PCIバススロットを持ち、次に示す条件をすべて満たしたパソコンが必要です。また、リモコンを使用する場合は、1つ以上の空き USB ポートが必要です。

- ・ 自作パソコンは動作保証対象外となります。
- ・ 他のビデオキャプチャ搭載環境では同時にご利用できないことがあります。
- ・ PCIスロットに3.3Vの電圧が供給されていないパソコンは動作しません。

### ソフトウェアの動作環境について

- ・ SmartVisionは、本製品TVボード以外のTVチューナー内蔵のパソコンでは使用できません。
- ・ 他のTVソフトウェアとは同時に使用できません。

SmartVision本体の動作環境		備考
CPU	Intel社製CPU Pentium® 4(全製品) Pentium® 500MHz 以上 Celeron® 633MHz 以上 AMD社製CPU Athlon™ 700MHz 以上 Duron™ 700MHz 以上	標準画質で動作できる環境です。その他の画質モードについては、121ware.comで公開しています。
メモリ(RAM)	128MB以上(256MB以上推奨)	
ビデオRAM (VRAM)	8MB以上(16MB以上推奨)	グラフィックアクセラレータによっては、ビデオRAM容量をメインメモリから確保するものがあります。ご利用のパソコンの実メモリ容量を確認してからご利用ください。
ハードディスク	Ultra ATA( DMA33以上/DMA66以上推奨 ) 仕様のハードディスク インストール時:500MBの空き容量 使用時:最低1GBの空き容量 (5GB以上の空き容量を推奨)	「システムのプロパティ」-「デバイスマネージャ」の「ディスクドライブ」のハードディスクの「プロパティ」画面でDMAの□が☑になっていることを確認してください。☒になっていないと画像が乱れることがあります。
OS	Microsoft® Windows® Millennium Edition Microsoft® Windows® 2000 Professional Microsoft® Windows® XP Home Edition Microsoft® Windows® XP Professional (いずれも日本語版)	Windows 2000、Windows XPの場合、インストールはAdministrators(管理者)権限を持つユーザーで行ってください。 Windows 2000の場合、ネットワークTVクライアント機能はインストールされません。
サウンド	Sound Blaster® またはその相当品	左記の条件を満たすすべてのサウンドシステムで動作を保証するものではありません。
Webブラウザ	Internet Explorer 5.01 日本語版 以降	bitcast browserをインストールする場合は、5.5 以降
グラフィック	・ Microsoft® DirectX 8.1以降必須 ・ Microsoft® DirectX 8.1以降対応のグラフィックアクセラレータ ・ 画面解像度800×600ドット、16bit High Color 以上	左記の条件を満たすすべてのビデオカードで動作を保証するものではありません。 詳しくは、「グラフィック機能について」(P.xiv)をご覧ください。
その他	インターネットに接続するには、モデム等の通信機器のほか、インターネットサービスプロバイダに加入する必要があります。 SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERを利用する場合は、サーバ側とクライアント側のパソコンが有線LANまたは無線LANで接続されている必要があります。	詳しくはお使いのパソコン本体のマニュアル等をご覧ください。

SmartVision/SERVERの動作環境		備考
CPU	Intel社製CPU Pentium® 4 2.0GHz 以上	
メモリ(RAM)	128MB以上(256MB以上推奨)	
ビデオRAM (VRAM)	8MB以上(16MB以上推奨)	
ハードディスク	SmartVisionの動作環境に準ずる	
OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition Microsoft® Windows® XP Professional (いずれも日本語版)	Windows XP以外のOSにはインストールされません。
サウンド	SmartVisionの動作環境に準ずる	
Webブラウザ	SmartVisionの動作環境に準ずる	
グラフィック	SmartVisionの動作環境に準ずる	
その他	SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERを利用する場合は、サーバ側とクライアント側のパソコンが有線LANまたは無線LANで接続されている必要があります。	詳しくはお使いのパソコン本体のマニュアル等をご覧ください。

SmartVision/PLAYERの動作環境		備考
CPU	Intel社製CPU Pentium® 4(全製品) Pentium® 500MHz 以上 Celeron® 600MHz 以上 AMD社製CPU Athlon™ 600MHz 以上 Duron™ 600MHz 以上	MPEG4変換で配信する環境です。その他のモードについては、121ware.comにて公開します。
メモリ(RAM)	64MB以上	Windows XPの場合は128MB以上推奨
ビデオRAM (VRAM)	8MB以上(16MB以上推奨)	
ハードディスク	SmartVisionの動作環境に準ずる	
OS	Microsoft® Windows® Millennium Edition Microsoft® Windows® XP Home Edition Microsoft® Windows® XP Professional (いずれも日本語版)	Windows XPの場合、インストールはAdministrators(管理者)権限を持つユーザーで行ってください。
サウンド	SmartVisionの動作環境に準ずる	
Webブラウザ	SmartVisionの動作環境に準ずる	
グラフィック	・ Microsoft® DirectX 8.0以降必須 ・ Microsoft® DirectX 8.0以降対応のグラフィックアクセラレータ ・ 画面解像度800×600ドット、16bit High Color以上	左記の条件を満たすすべてのビデオカードで動作を保証するものではありません。詳しくは、「グラフィック機能について」をご覧ください。
その他	SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERを利用する場合は、サーバ側とクライアント側のパソコンが有線LANまたは無線LANで接続されている必要があります。	詳しくはお使いのパソコン本体のマニュアル等をご覧ください。

## グラフィック機能について

- ・グラフィックアクセラレータにnVIDIA社製RIVA128を搭載した機種を使用している場合、解像度は1024×768でご利用ください。
- ・i810(E) \ i815(E)は、1024×768 85Hzリフレッシュレートでは、256色以外でのビデオオーバーレイをサポートしていません。リフレッシュレートを下げてください。
- ・SiS630/730チップセット搭載のパソコンやnVIDIA社製Vantaを利用している場合は、起動時に画面が暗くなる場合があります。その場合は、SmartVisionの「設定」の「映像音声」で輝度を3000に設定してください。また、その他のグラフィックアクセラレータでも画面が暗くなる場合があります。その場合も、輝度やコントラストを調整してください。  
なお、Windows 2000搭載のパソコンでnVIDIA社製GeForce 2 MXを使用されている場合、輝度やコントラストの調整はできません。
- ・解像度やリフレッシュレートの設定の変更方法や、チップセットやグラフィックアクセラレータの種類については、お使いのパソコン本体のマニュアルをご覧になるか、またはパソコンメーカーにお問い合わせください。
- ・本製品は自動的に空いている割り込みレベルを設定しますが、すでにすべての割り込みが使用されている場合には、パソコン本体のマニュアルをご覧になり、割り込みレベルを開放してください。

## 使用環境について

本製品をパソコン本体に取り付け、ラジオやテレビなどのすぐそばで使用すると、ラジオやテレビにノイズが入ることがあります。また強い磁気を発生する装置などの近くにあると、本製品にノイズが入り正常に動作しないことがあります。このような場合には、パソコン本体をラジオやテレビなどから離してご使用ください。

本製品は、周囲温度 10 ~ 35 °C、周囲湿度 35 ~ 80% (ただし結露しないこと) の範囲内でご使用ください。

温度 18 ~ 28 °C、湿度 45 ~ 75% で使用することをおすすめします。



# 目次

SmartVision HG に添付されているソフト .....	i
SmartVision HG の高機能をフルに引き出す ソフトウェアの紹介 .....	i
SmartVision HG でできる、こんなこと！ .....	ii
安全にお使いいただくために .....	iv
梱包箱の中身を確認する .....	x
動作環境を確認しよう .....	xi
対象機種 .....	xi
ソフトウェアの動作環境について .....	xi
グラフィック機能について .....	xiv
使用環境について .....	xiv

## PART

### 1

テレビを見る準備をしよう .....	1
TVボードを取り付けよう .....	2
TVボードを取り付ける .....	3
Audio ケーブルを接続する .....	5
アンテナ線を接続しよう .....	6
アンテナ線の準備をしよう .....	6
アンテナ線の種類を確認する .....	7
ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける .....	8
アンテナ線をTVボードにつなぐ .....	10
ソフトウェアをインストールしよう .....	11
アプリケーションをインストールするときのご注意 .....	11
インストール手順の概要 .....	11
ドライバのセットアップ .....	13
SmartVision のインストール .....	17

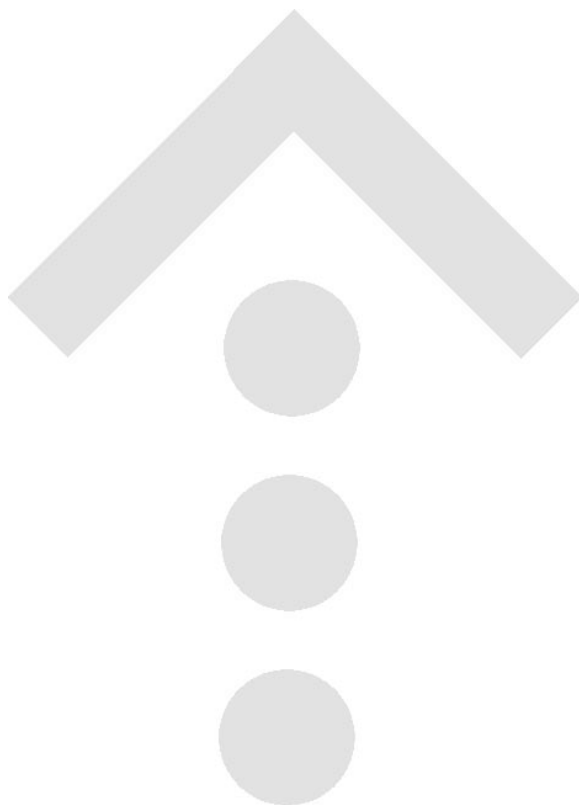
これからの進め方 .....	20
SmartVision TV 録画予約サービスクライアントの インストール .....	21
bitcast browser のインストール .....	23
DVD MovieWriter のインストール .....	26
SmartGallery のインストール .....	29
SmartVision/PLAYER のインストール .....	30
<b>リモコンをセットアップしよう</b> .....	<b>33</b>
リモコンのドライバのセットアップ .....	33
リモコンを使う前に .....	35
リモコンに乾電池を入れる .....	35
リモコンが使える範囲 .....	35
<b>パソコンの環境を確認する</b> .....	<b>37</b>
ハードディスクの設定を確認する .....	37
パソコンの時計を設定する .....	40
<b>アプリケーションの削除</b> .....	<b>41</b>
アプリケーションを削除するときのご注意 .....	41
SmartVision の削除 .....	41
SmartVision TV 録画予約サービスクライアントの削除 ....	43
bitcast browser の削除 .....	44
DVD MovieWriter の削除 .....	44
SmartGallery の削除 .....	45
SmartVision/PLAYER の削除 .....	45
SmartVision 削除ツール .....	47
<b>おもな機能の紹介</b> .....	<b>49</b>
<b>オンラインマニュアル、オンラインヘルプについて</b> .....	<b>50</b>
オンラインマニュアルを起動する .....	50
オンラインマニュアルを終了する .....	50
オンラインヘルプを起動する .....	50
オンラインヘルプを終了する .....	50
<b>TV パソコンホームエンターテイメントライフについて</b> ....	<b>51</b>
視聴・録画編 .....	51

編集・保存編 .....	53
ネットワーク編 .....	54
<b>ソフトウェアの起動と終了 .....</b>	<b>55</b>
SmartVision の起動と終了 .....	55
DVD MovieWriter の起動と終了 .....	55
SmartGallery の起動と終了 .....	56
ADAMS ナビの起動と終了 .....	56
bitcast browser の起動と終了 .....	57
もじぞうの起動と終了 .....	58
SmartVision/SERVER の起動と終了 .....	58
SmartVision/PLAYER の起動と終了 .....	58
<b>チャンネルとテレビ番組表の設定 .....</b>	<b>59</b>
<b>各モードの画面を見てみよう .....</b>	<b>65</b>
画面モードについて .....	65
ノーマルモードのウィンドウについて .....	67
アドバンスモードのウィンドウについて .....	68
スリムモードのウィンドウについて .....	69
フルスクリーンモードのウィンドウについて .....	69
操作ボタンの説明について .....	69
<b>まずは、さわってみよう(入門編) .....</b>	<b>70</b>
<b>SmartVision HG のおもな機能の紹介 .....</b>	<b>73</b>
再生・録画機能 .....	73
番組表・録画予約機能 .....	75
編集・CD/DVD 作成機能 .....	76
映像管理機能 .....	76
ネットワーク TV 機能 .....	77
データ放送関連機器 .....	77
<b>ネットワーク TV 機能について .....</b>	<b>78</b>
ネットワーク TV 機能とは .....	78
利用できるネットワーク(LAN)環境 .....	79
ネットワーク(LAN)環境の設定について .....	79
ネットワーク TV 機能をお使いになる前に .....	80

付録 .....	81
SmartVision の設定 .....	82
個人情報の設定 .....	82
映像 / 音声 / 操作の設定 .....	82
録画 / 再生 / 予約の設定 .....	83
番組表の設定 .....	84
TV 詳細の設定 .....	85
ネットワーク TV の設定 .....	85
バージョン .....	85
索引 .....	86
保守について .....	88
修理について .....	88
保守サービスについて .....	88
保守用性能部品について .....	88
保守サービスをうけるとき .....	88
本製品の廃棄方法について .....	88
ソフトウェアサポート窓口について .....	89
DVD MovieWriter .....	89
上記以外のソフトウェア .....	89

## テレビを見る準備をしよう

本製品を使ってパソコンでテレビや地上波データ放送を見るには、本製品のパソコン本体への接続、アンテナ線の接続、添付ソフトウェアのインストール、および受信チャンネルやテレビ番組表の設定などが必要です。



## TVボードを取り付けよう

ここではTVボードをパソコンに取り付けます。

### 警告



感電注意

雷が鳴り出したら、電源ケーブル、アンテナ線などに触れないでください。また、周辺機器の接続作業を中止してください。

落雷による感電のおそれがあります。

TVボードの取り付け、取り外しをする場合には、必ず電源ケーブルのプラグをACコンセントから抜いてください。

電源ケーブルは濡れた手で抜き差ししないでください。

感電の原因になります。

### 注意



高温注意

パソコン使用後は、TVボードやCPU、CPU周辺に触れないでください。

TVボードやCPU、CPUの周辺が高温になっていますので、手を触れるとやけどをするおそれがあります。

TVボードの取り付け/取り外しは、パソコンの電源を切ったあと、30分以上たってから行うことをおすすめします。



発火注意

PCIスロットに装着するTVボードの向きを間違えないでください。

破損や故障、火災の原因となります。

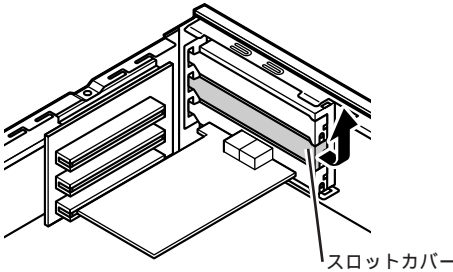


指が注意

TVボードの取り付け・取り外しをする場合は、指をはさんだり、ぶつかけたりしないよう注意してください。

## TVボードを取り付ける

- 1 パソコンや周辺機器の電源を切る**  
Windowsを終了し、パソコンの電源を切ってください。また、パソコンに接続されているディスプレイや周辺機器の電源も切ってください。
- 2 電源ケーブル類を外す**  
作業の妨げにならないよう、パソコンと周辺機器に接続されている電源ケーブル類をすべて外してください。
- 3 パソコンのカバーを外す**  
パソコンのカバーの外し方は、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。
- 4 PCIスロットのカバーを外す**  
空いているPCIスロットのスロットカバーを取り外します。



お使いのパソコンによってスロットの位置やカバーの取り外し方、ボードの取り付け方などが異なります。  
詳しくは、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

### ✓チェック!

PCIボードの取り付け方法は、お使いのパソコンによって異なります。詳しくは、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

### ✓チェック!

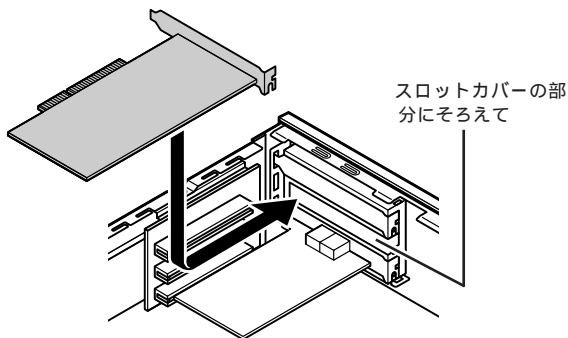
あとでまた元通りに接続できるよう、ケーブルの接続状態を確認しておいてください。

### ✓チェック!

スロットカバーにネジが付いている場合、ネジを外してからスロットカバーを外してください。外したネジは、ボードを差し込んだ後、再び付けてボードをスロットに固定してください。

## 5 TVボードを取り付ける

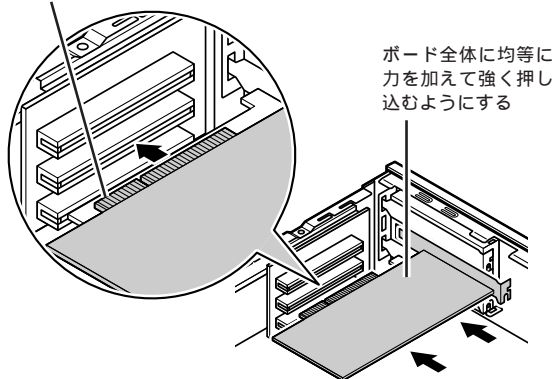
TVボードを両手で支えながら、PCIスロットに慎重に差し込みます。



### ✓チェック!!

- ・本製品動作中は、テレビ・ラジオ等に受信妨害を及ぼす可能性があるため、未使用のPCIスロットには、スロットカバーを必ず装着してください。
- ・PCIボードをしっかりと差し込むには、強い力が必要です。ボードのツメの先端がPCIスロットにきちんと合っていれば壊れることはありませんので、強く押し込むようにしてください。また、そのときに指をぶつけたり、切ったりしないようにご注意ください。

PCIボードのツメを  
本体にひっかけて



### ✓チェック!!

PCIボードをしっかりと差し込んでおかないと、故障の原因になります。

## 6 パソコンのカバーを元に戻す

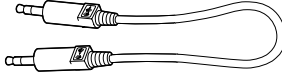
パソコンのカバーの取り付け方は、パソコン本体のマニュアルを参照してください。



## Audio ケーブルを接続する

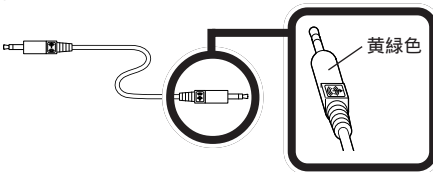
TV ボードの LINE-OUT 端子とパソコン本体背面の LINE-IN 端子を、Audio ケーブルで接続します。

## 用意するもの

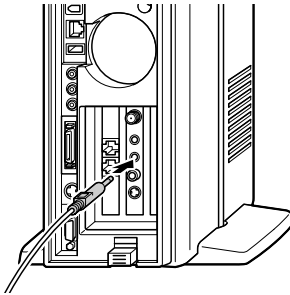


Audio ケーブル

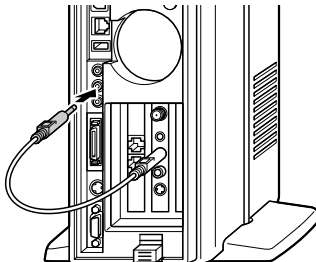
- ① Audioケーブルの(黄緑色)の付いた方のプラグを持つ



- ② Audioケーブルのプラグを、LINE-OUT 端子(黄緑色)に差し込む



- ③ もう一方の水色のプラグを、パソコンのLINE-IN 端子に差し込む



## ✓チェック!

Audio ケーブルは、本製品の梱包箱に入っています。「梱包箱の中身を確認する」(P.x)

## ✓チェック!

- ・ LINE-IN 端子の位置は、お使いのパソコンによって異なります。詳しくはパソコン本体のマニュアルを参照してください。
- ・ 本製品は、内部 Audio 端子を使ってパソコンの内部で Audio ケーブルを接続することもできます。ただし、外部 Audio 接続と内部 Audio 接続を同時に行うことはできません。内部 Audio ケーブルの接続方法について、詳しくは、オンラインマニュアルの「付録」の「Q & A」の「テレビがうまく見られないとき」「音がでない、音が大きすぎる、音が割れる」「内部 Audio ケーブルを使用する」をご覧ください。

## アンテナ線を接続しよう

### アンテナ線の準備をしよう

#### ⚠ 警告

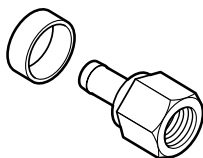


雷が鳴り出したら、電源ケーブル、ACアダプタ、ディスプレイのケーブル、モジュラーケーブル(電話線)、アンテナ線などの接続作業を中止してください。

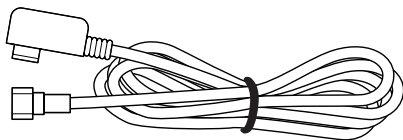
落雷による感電のおそれがあります。

#### 用意するもの

市販のF型コネクタプラグ、または市販のF型コネクタプラグ付きアンテナケーブル



F型コネクタプラグ



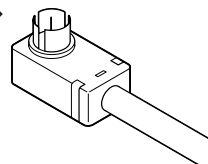
F型コネクタプラグ  
付きアンテナケーブル

F型コネクタプラグ、F型コネクタプラグ付きアンテナケーブルは、本製品には添付されていません。次のページをご覧ください、お使いのアンテナ線の形状にあったものを電器店などでお買い求めください。

#### ✔ チェック!!

アンテナ線と本製品を接続するときは、ノイズの影響を受けにくいネジ式のF型コネクタプラグを使用してください。

下図のような形をしたプラグを本製品のアンテナ端子に使用すると、ノイズの影響を受けやすくなり、データ放送を正常に受信できないことがあります。



#### 📖 参照

このほか、アンテナ線の状態によってはU/V混合器や分配器が必要になります。

## アンテナ線の種類を確認する

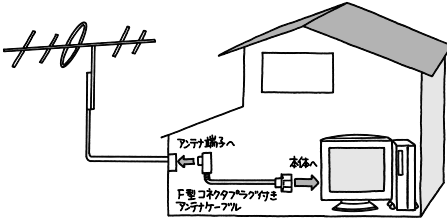
いまお使いのアンテナ線はどうなっていますか？

次の中からご使用の環境に適したケーブルやプラグを用意してください。

### 壁にアンテナ端子がある場合

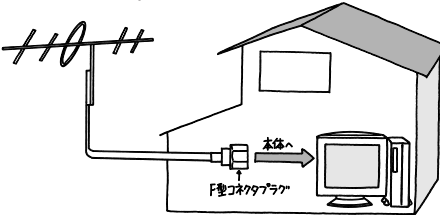
マンションなどで、壁面にアンテナ端子だけがある場合は、別にアンテナケーブルが必要です。F型コネクタプラグが付いた同軸ケーブルをお買い求めください。本製品にF型コネクタプラグの付いた方を接続します。

詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。



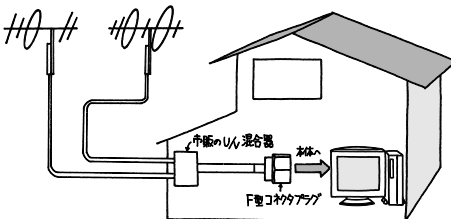
### アンテナ線が1本の場合

アンテナ線が1本(UHFのみ、VHFのみ、またはVHF/UHF混合)の場合は、アンテナ線の先端にF型コネクタプラグを取り付けて本製品につなぎます(「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」次ページ)。



### アンテナ線が2本(UHFとVHF)ある場合

アンテナ線がUHF・VHFの2本ある場合は、市販のU/V混合器を取り付けてケーブルを1本にします。そしてケーブルの先端にF型コネクタプラグを取り付けて本製品につなぎます(「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」次ページ)。



### チェック!!

- ・ノイズやゴーストなど電波障害があるところでは、データ放送の受信ができない場合があります。電波が弱い場合は、別途ブースターが必要になることがあります。お近くの電器店などにご相談ください。
- ・また、室内アンテナではデータが正しく受信できないことがあります。
- ・CATVにご加入の場合は、アンテナ端子はターミナルにある場合があります。また、アンテナ端子から外部は、アンテナの代わりにCATVの配線になります。詳しい接続方法に関しては、ご加入のCATV会社にお問い合わせください。

### チェック!!

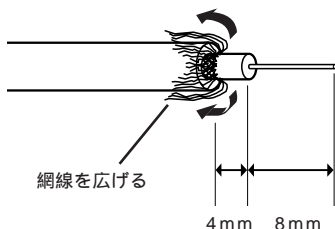
U/V混合器とその取り付け方については、お近くの電器店などにご相談ください。

## ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける

アンテナ線にF型コネクタプラグの接続が必要な場合は、以下の手順で取り付けてください。また、ケーブルやF型コネクタプラグに添付の説明書で説明されている場合は、その説明書にしたがってください。

取りつけが困難な場合は、お近くの電器店にご相談ください。

### 1 アンテナ線の先を持ち、カッターを使って、およそ次のような寸法にケーブルを加工する



#### ✓チェック!!

- ・あらかじめ市販のF型コネクタプラグと、お手持ちのカッター、ペンチを用意してください。
- ・F型コネクタプラグは、ケーブルの太さにあったものをお買い求めください。

#### ✓チェック!!

- ・網線の端を少し切っておくと、あとでケーブルにカシメリングを通す際に作業しやすくなります。
- ・金属線は折れやすいので、カッターで傷ついたり、曲げないように注意してください。

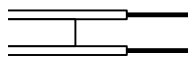
### こんなときは

#### アンテナ線を本製品とテレビ(またはビデオ)の両方に接続したい

市販の分配器を使って、アンテナ線を2つにすることができます。分配したあとで、市販のF型コネクタプラグの付いた同軸ケーブルで、本製品と接続してください。ただし、分配すると信号が弱くなるので、電波状況によってはアンテナブースターが必要になります。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

#### アンテナ線に平行フィーダ線を使っている

アンテナ線に平行フィーダ線(下図左)を使っている場合は、市販の整合器を使用して同軸ケーブル(下図右)に変更してください。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。



平行フィーダ線



同軸ケーブル

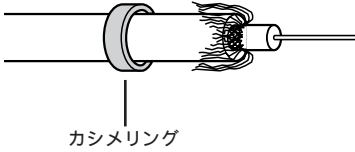
### ⚠注意



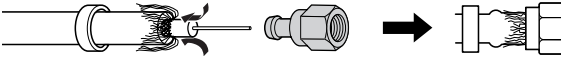
指が注意

F型コネクタプラグを取り付ける際、指をはさんだり、ぶついたりしないように注意してください。

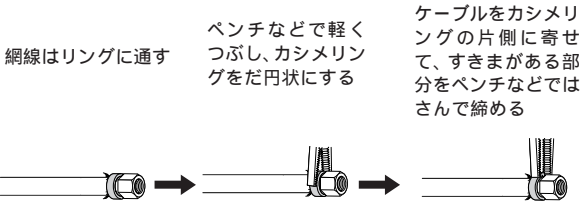
## ② カシメリングをケーブルに通す



## ③ F型プラグを図のようにケーブルに押し込む



## ④ カシメリングをF型コネクタプラグの付け根に持つてくる



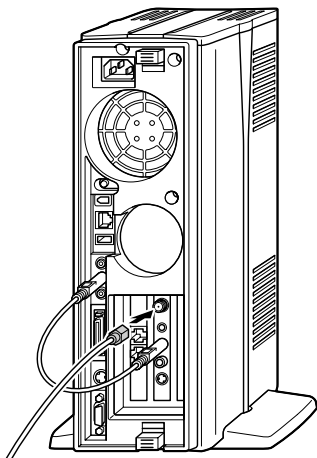
## ⑤ カシメリングからはみ出した網線を、カッターなどで切り取る

## ✔ チェック!!

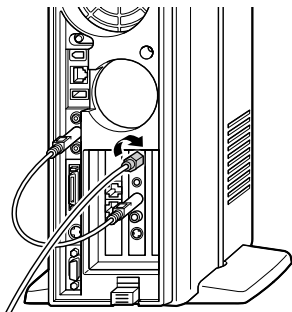
カシメリングはF型コネクタプラグが抜けないように締めるためのものです。

## アンテナ線をTVボードにつなぐ

- 1 パソコン本体や周辺機器の電源を切り、電源ケーブルを取り外す
- 2 パソコン本体背面にあるTVボードのアンテナ端子に、アンテナ線のF型コネクタプラグを差し込む



- 3 F型コネクタプラグの先端のネジを右へまわし、止まるまでしっかり固定する

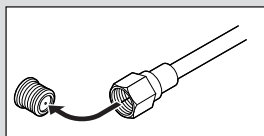


- 4 はずしておいたケーブル類をすべて元通りにつなぎ直す

これで、TVボードとパソコンとアンテナ線の接続が完了しました。

### ☑️チェック!!

アンテナ端子中心部の小さな穴に、F型コネクタプラグの中心にある金属線を差し込んでください。



金属線が曲がっているときは、まっすぐに直してください。

金属線は折れやすいので、ていねいに扱ってください。

## ソフトウェアをインストールしよう

これから SmartVision HG をご利用いただくために必要なソフトウェアのインストールについて説明します。

お客様のご使用になっているパソコンの環境によっては、インストールの手順が違ったり、注意しなければいけないことがありますので、インストールに際しては、下記「アプリケーションをインストールするときのご注意」をよくお読みになってから、手順にしたがってインストールを行ってください。

### アプリケーションをインストールするときのご注意

インストールを始める前に、起動しているアプリケーションをすべて終了してください。

古いバージョンのアプリケーションがすでにインストールされている場合は、各アプリケーションをインストールする前に必ず、古いバージョンのアプリケーションを削除してください。インストール中はサスペンド状態や休止状態にしないでください。

Windows XP、Windows 2000 では、「コンピュータの管理者ユーザー（Windows 2000 の場合は、Administrators 権限を持つユーザー）でインストールしてください。なお、その他の権限のユーザーでインストールした場合の動作保証はしていません。

これから説明するインストールの操作は、パソコンの電源を入れて、Windows が起動している状態で行ってください。

各セットアップが終了してセットアップ CD-ROM を取り出す場合は、CD-ROM ドライブのアクセスランプが消えていることを確認してから取り出してください。

「インストール先のフォルダ」など各フォルダを変更する場合は、「参照」または「変更」をクリックしてフォルダを指定してください。

### インストール手順の概要

#### ドライバのセットアップ (P.13)

SmartVision HG の TV ボードをお客様のパソコンで使用できるようにするためのデバイスドライバをインストールします。また、DirectX 8.1 がインストールされていない場合は、ここでインストールします。



#### 参照

各ソフトウェアの主な内容や関連図「SmartVision HG に添付されているソフト」(巻頭)


#### チェック!!

SmartVision がインストールされていないパソコンで SmartVision で録画した番組を見る場合は「SmartVision/PLAYER のインストール」(P.30)へ進んでください。



### SmartVision のインストール ( P.17 )

テレビ番組の視聴録画、番組表予約、簡易編集も行えるソフトウェアをインストールします。同時にデータ放送を視聴するソフトウェア、リモコンユーティリティ、ネットワークTV機能関係のソフトウェアもインストールします。




### SmartVision TV 録画予約サービスクライアントのインストール ( P.21 )

外出先から録画予約するためのソフトウェアをインストールします。SmartVision TV 録画予約サービスクライアントのインストールはあとからでも行えます。




### bitcast browser のインストール ( P.23 )

ビットキャスト放送を見たり、TV放送を録画するためのソフトウェアをインストールします。文字放送を見るためのソフトウェア「もじぞう」も同時にインストールされます。bitcast browserのインストールはあとからでも行えます。




### DVD MovieWriter のインストール ( P.26 )

録画した映像を編集したり、DVD-Videoを作成するためのソフトウェアをインストールします。DVD MovieWriterのインストールはあとからでも行えます。




### SmartGallery のインストール ( P.29 )

SmartVisionで録画した番組や、画像、音楽ファイルなどのマルチメディアファイルを管理・活用するためのソフトウェアをインストールします。SmartGalleryのインストールはあとからでも行えます。



### SmartVision/PLAYER のインストール ( P.30 )

SmartVisionで録画した番組を他のパソコンで見るためのソフトウェアをクライアント側パソコンにインストールします。



### **チェック!**

SmartVisionインストール後、すぐにSmartVisionをお使いになりたい場合は、PART2「おもな機能の紹介」( P.49 )を参照し、SmartVisionを起動してください。

SmartVisionを初めて起動すると、SmartVision初期設定の画面が表示されますので「チャンネルとテレビ番組表の設定」( P.59 )をご覧になり、設定してください。



### リモコンをセットアップしよう(P.33)

リモコンのセットアップ方法と使い方を説明します。リモコンを利用するときに参照してください。

### パソコンの環境を確認する(P.37)

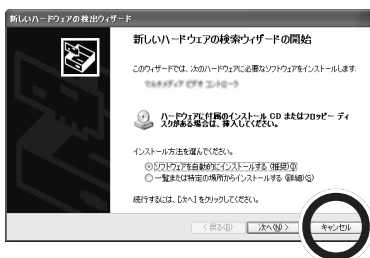
SmartVisionをご利用いただく前に、パソコンの環境を確認・設定します。視聴・録画や録画予約を正常に行うために必要です。

インストールおよび設定の確認が完了したら、いよいよSmartVision HGを使ってみましょう。

「SmartVision HGに添付されているソフト(巻頭)でソフトウェアの関係をご覧いただいたあと、以降の内容にしたがってSmartVision HGを使ってみましょう。

## ドライバのセットアップ

- 1 TVボードにアンテナ線とAudioケーブルが接続されていることを確認する
- 2 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する  
Windowsのプラグアンドプレイ機能により新しいデバイスが検出されて、自動的にドライバのインストール画面が表示されます。
- 3 「キャンセル」をクリックする



「セットアップCD-ROM」をパソコンのCD-ROMドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

- 4 「セットアップCD-ROM」をパソコンのCD-ROMドライブにセットする

### 参照

アンテナ線とAudioケーブルの接続方法 このPARTの「Audioケーブルを接続する」(P.5)、「アンテナ線を接続しよう」(P.6)

### チェック!

- ・手順③の画面は、OSによって異なります。OS起動時に表示される画面(「新しいハードウェアの追加ウィザード」または「新しいハードウェアの検索ウィザード」)では、すべて「キャンセル」をクリックしてください。
- ・ドライバのインストールミスを防ぐため、この画面は「キャンセル」し、セットアッププログラムからドライバをインストールします。

### チェック!

セットアッププログラムが起動しない場合は、CD-ROMをセットし直すが、またはエクスペローラから「セットアップCD-ROM」の「SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。

## 5 「TVドライバ」をクリックする



## 6 「はい」をクリックする



DirectX 8.1 がインストールされます。DirectX 8.1 のインストールが終わると、続いてTVドライバのセットアップが始まります。

## 7 「次へ」をクリックする



## 8 セットアップが終了し、次の画面が表示されたら、「完了」をクリックする



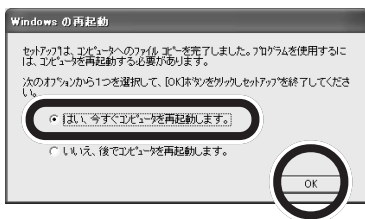
## ✓チェック!

- ・インストールされていないアプリケーションは赤い文字で表示され、インストールされると黒い文字で表示されます。
- ・灰色の文字で表示されているアプリケーションは、他のアプリケーションがインストールされていないと選択できません。
- ・「動作環境確認ツール」は、お使いのパソコンで SmartVision HG がご使用になれるか判定するプログラムです。インストールすることはできません。
- ・「SmartVision 削除ツール」は、TVドライバ、SmartVision を削除できるツールです。インストールすることはできません。

## ✓チェック!

- ・手順⑥の画面は、DirectX 8.1 以降がインストールされていない場合のみ表示されます。ご使用のパソコンにDirectX 8.1 以降がインストールされている場合は、⑦に進みます。
- ・本製品は、DirectX 8 Debug版では正しく動作しません。DirectX 8.1 またはそれ以降の正規版を使用してください。

- 9 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択して「OK」をクリックし、パソコンを再起動する



Windows の再起動後に画面が表示されることがあります。その場合は、次の「再起動後に画面が表示された場合」をご覧ください。

- 10 パソコンが再起動したら、もう一度パソコンを再起動する

Windows 2000 をお使いの場合、パソコンを再起動すると「デジタル署名」に関する画面が表示されます。

次の「再起動後に画面が表示された場合」をご覧ください。

これでドライバのインストールが完了しました。

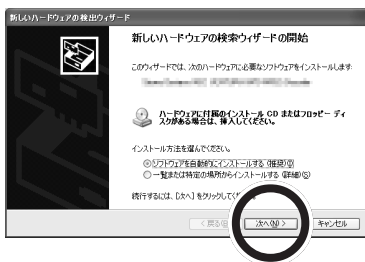
「アプリケーションをインストールするときのご注意」(P.11) をご覧くださいから、「SmartVision のインストール」(P.17) に進んでください。

### 再起動後に画面が表示された場合

「ドライバのセットアップ」の手順 9、手順 10 で再起動をしたときに、次のような画面が表示されることがあります。

画面が表示された場合は、画面の表示にしたがってドライバのセットアップを続けてください。

再起動後、「新しいハードウェアの検索ウィザード」または「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示された場合は「次へ」をクリックしてください。



### ✓チェック!

もう一度パソコンを再起動しないと、設定が有効になりません。その場合、次のアプリケーションのインストールには進めません。

### ✓チェック!

画面は、お使いのパソコンの環境やOSによっては表示されない場合があります。

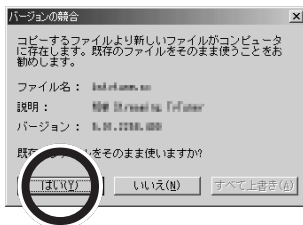
「デジタル署名」に関する画面では、「はい」、または「続行」をクリックしてください。(下図は画面例)

「デジタル署名」に関する画面は、複数回表示される場合があります。

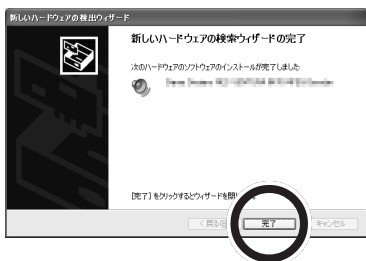
・ Windows 2000 の場合



「バージョンの競合」に関する画面では、すべて「はい」をクリックしてください。(下図は画面例)



ハードウェア検出に関する画面では、「完了」をクリックしてください。(下図は画面例)



**チェック!**

Windows XPで「デジタル署名」に関する画面が表示された場合にも、「はい」または「続行」をクリックしてください。

## SmartVision のインストール

SmartVision、ネットワーク TV クライアント機能( )、ADAMSナビ、SmartVision/SERVER( )、リモコンユーティリティ等のSmartVision関連アプリケーションをインストールします。

サポート対象外の OS では、インストールされません。

「セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

### 1 添付のセットアップ CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブへセットする

### 2 「SmartVision」をクリックする



リモコンのインストール確認ダイアログが表示された場合は「はい」をクリックしてください。

### 3 「次へ」をクリックする



### チェック!

「アプリケーションをインストールするときのご注意 (P.11) をご覧になってから、インストールを行ってください。

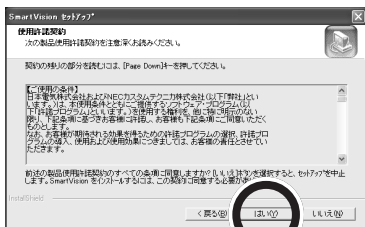
### チェック!

セットアッププログラムが起動しない場合は、CD-ROM をセットしなおすが、エクスプローラからセットアップ CD-ROM の「SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。

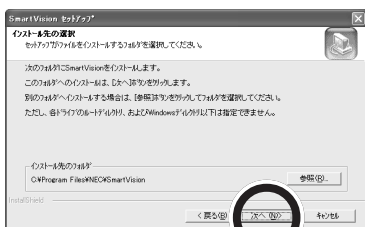
### チェック!

すでに SmartVision がインストールされている場合は、「SmartVision」が黒い文字で表示されます。

- 4** 使用許諾契約の内容を確認して「はい」をクリックする  
本製品をインストールするときのライセンス契約です。よ  
くお読みください。



- 5** インストール先を選択して、「次へ」をクリックする



- 6** 「SmartVision データ用のフォルダ」を確認して「次へ」をクリックする



このフォルダに、SmartVision で録画した番組のデータが保存されます。

取り込んだ静止画のデータは、ここで指定したフォルダの中に自動的に作成される「Capture」フォルダに保存されます。

また、簡易編集で作成したデータは、ここで指定したフォルダの中に自動的に作成される「SVEdit」フォルダに保存されます。

**✓チェック!**

本製品をできるようにするには、本製品に入っているソフトウェアを違法にコピーして他人に渡したりしないという契約に同意しなければなりません。同意していただけない場合は、本製品を使うことができません。

**✓チェック!**

- ・インストール先に、ドライブのルートディレクトリ、またはWindows フォルダの中を指定することはできません。
- ・十分に空き容量のあるドライブを指定してください。
- ・ここで指定したフォルダは、アンインストール時にすべて削除されます。「マイドキュメント」などの、他のファイルを保存したりするフォルダは指定しないでください。

**✓チェック!**

- ・手順⑥の設定は、あとからSmartVision の設定で変更できます。変更する場合は、録画データ用フォルダと静止画用フォルダおよび簡易編集フォルダは別々に設定します。
- ・タイムシフト用のバッファは、指定したフォルダおよび簡易編集フォルダのあるドライブの「svrecord」フォルダに保存されます(例: C:\svrecord)。
- ・指定したフォルダがすでにある場合は、確認のメッセージが表示されます。
- ・十分に空き容量のあるドライブを指定してください。

## 7 「はい」をクリックする

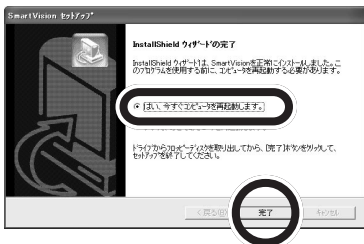
インストールが始まります。



## 8 「完了」をクリックする



## 9 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択して「完了」をクリックする



パソコンが再起動したら、次のページへ進んでください。「チャンネルとテレビ番組表の設定」は SmartVision 初回起動時に行います。

この他の添付ソフトウェアは、あとから必要なときにインストールできます。

## ✓ チェック!

デスクトップに各アプリケーションのショートカットを作成する場合は、 をクリックして  にしてください。

## ✓ チェック!

・「いいえ」を選択した場合、次の画面が表示されたら「OK」をクリックしてください。  
なお、SmartVision を使用する前に必ずパソコンを再起動してください。



・チャンネルとテレビ番組表の設定は、SmartVision 初回起動時に行います。

## これからの進め方

ここまでの設定で、SmartVision を使ってテレビ番組を視聴したり、機能を使ったりするための準備が整いました。ここからは、次のようにお進みください。

添付されているその他のソフトウェアを  
インストールしたい場合

次のページ以降をご覧ください、ソフトウェアをインストールしてください。

リモコンをご利用になる場合

リモコンのセットアップを行ってください  
( P.33 )

SmartVision を使うために、チャンネルや  
テレビ番組表の設定をしたり、  
SmartVision の機能や使い方について  
知りたい場合や、機能を使ってみたい場合

「PART2 おもな機能の紹介」をご覧ください  
( P.49 )

SmartVision/PLAYER をネットワークに  
接続している他のパソコンに  
インストールしたい場合

SmartVision/PLAYER のインストール  
( P.30 )

### チェック!

添付されているその他のソフトウェアのインストールは、必要になったときに、あとからでも行えます。

### チェック!

チャンネルやテレビ番組表の設定は、SmartVision 初回起動時に行います。



## SmartVision TV 録画予約サービスクライアントのインストール

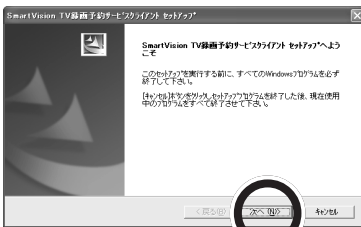
i モードなどを使って外出先からのテレビの録画予約ができる「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」をインストールします。

「セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

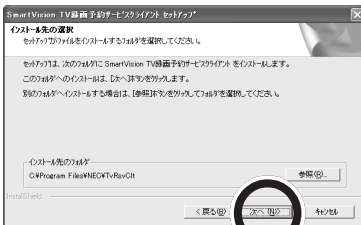
- 1 セットアップ CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブへセットする
- 2 「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」をクリックする



- 3 「次へ」をクリックする



- 4 インストール先を指定して「次へ」をクリックする



### ✓チェック!

「アプリケーションをインストールするときのご注意 (P.11) をご覧になってから、インストールを行ってください。

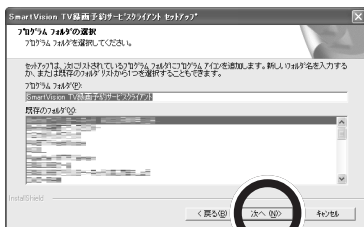
### 📖参照

SmartVision TV録画予約サービスについて「スタート」-「プログラム」-「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」-「SmartVision TV 録画予約サービス取扱説明書」(オンラインマニュアル)

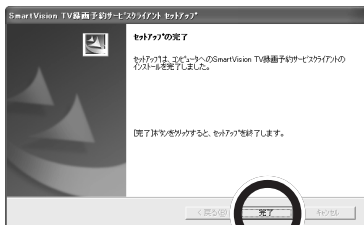
### ✓チェック!

自動起動しないときは、セットアップ CD-ROM をもう一度セットするか、エクスプローラからセットアップ CD-ROM を開き、「SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。

**5** プログラムフォルダを選択して「次へ」をクリックする



**6** 「完了」をクリックする



**7** 「SmartVision セットアッププログラム」の「終了」をクリックして、セットアッププログラムを終了する

**8** CD-ROM ドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、セットアップCD-ROMを取り出す

これで、「SmartVision TV録画予約サービスクライアント」のインストールが完了しました。

## bitcast browser のインストール

ビットキャスト放送を見るためのアプリケーション「bitcast browser」と、文字放送を見るためのアプリケーション「もじぞう」をインストールします。

「セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

- ① セットアップ CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブへセットする
- ② 「bitcast browser ver3.0」をクリックする



- ③ 「次へ」をクリックする



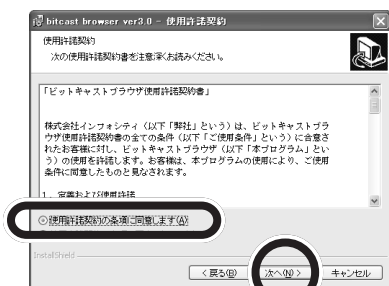
### ✓チェック!!

「アプリケーションをインストールするときのご注意 (P.11) をよくお読みになってからインストールを行ってください。

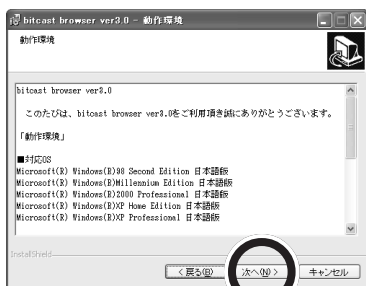
### ✓チェック!!

セットアッププログラムが起動しない場合は、CD-ROM をセットしなすか、エクスプローラからセットアップ CD-ROM の「SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。

**4** ライセンス契約内容を確認し、「使用許諾契約の各項に同意します」を選択して「次へ」をクリックする



**5** 「次へ」をクリックする



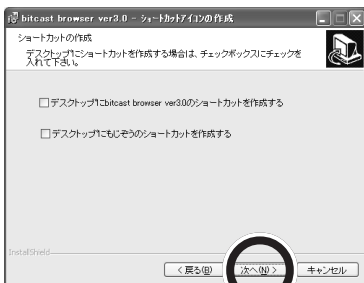
**6** インストール先を指定して「次へ」をクリックする



**チェック!**

インストール先を変更する場合は、「変更」をクリックしてインストール先を指定してください。通常は、そのままインストールをおすすめします。

## 7 「次へ」をクリックする



## 8 「インストール」をクリックする



インストールが始まります。

## 9 「完了」をクリックする



## ✓ チェック!!

デスクトップに各アプリケーションのショートカットを作成する場合は、 をクリックして  にしてください。

## ✓ チェック!!

インストール中に次の画像が表示された場合は、内容を確認して「OK」をクリックしてください。



次の画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてパソコンを再起動してください。



- ⑩ 「SmartVision セットアッププログラム」の「終了」をクリックして、セットアッププログラムを終了する
- ⑪ CD-ROM ドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、セットアップCD-ROMを取り出す

これで、「bitcast browser」のインストールが完了しました。

## DVD MovieWriter のインストール

MPEG ファイルのカット編集、トリミングや、DVD タイトルの作成をするためのアプリケーション「DVD MovieWriter」をインストールします。

「セットアップCD-ROM」をパソコンのCD-ROM ドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

- ① セットアップCD-ROMをパソコンのCD-ROM ドライブへセットする
- ② 「Ulead DVD MovieWriter for NEC」をクリックする



### ✓チェック!

「いいえ」を選択した場合は、bitcast browser、もじぞうを初めて使用する前に必ず Windows の再起動を行ってください。

### ✓チェック!

bitcast browser の使用方法について詳しくは、オンラインマニュアルをご覧ください。

### ✓チェック!

「アプリケーションをインストールするときのご注意 (P.11)」をご覧ください。インストールを行ってください。

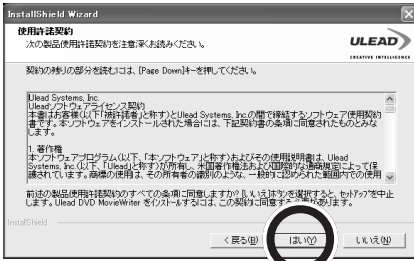
### ✓チェック!

セットアッププログラムが起動しない場合は、CD-ROM をセットしなおすが、エクスプローラからセットアップCD-ROM の「SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。

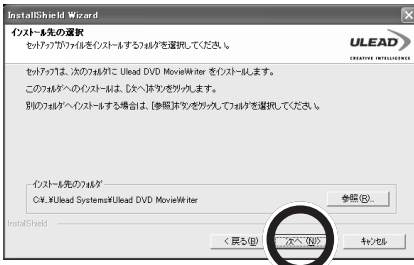
3 「次へ」をクリックする



4 ライセンス契約内容を確認し、「はい」をクリックする



5 インストール先を指定して「次へ」をクリックする

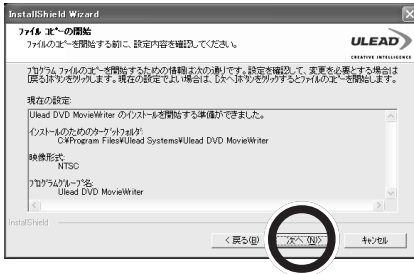


6 「次へ」をクリックする



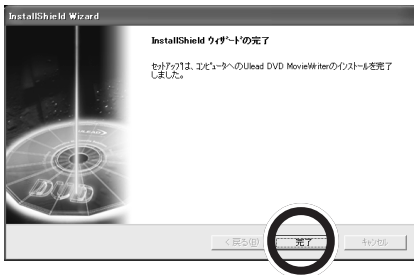
**✓チェック!**  
インストール先を変更する場合は、「参照」をクリックしてインストール先を指定してください。通常は、そのままインストールすることをおすすめします。

## 7 「次へ」をクリックする



インストールが始まります。

## 8 「完了」をクリックする



- 9 「SmartVision セットアッププログラム」の「終了」をクリックして、セットアッププログラムを終了する
- 10 CD-ROM ドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、セットアップCD-ROMを取り出す

これで、「DVD MovieWriter」のインストールが完了しました。

### ✓ チェック!!

DVD MovieWriterの使い方について詳しくは、オンラインマニュアルをご覧ください。

### ✓ チェック!!

再起動を要求するダイアログが表示された場合は、再起動してください。



## SmartGallery のインストール

マルチメディアファイル管理ソフト「SmartGallery」をインストールします。

「セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

- 1 セットアップ CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブへセットする
- 2 「SmartGallery 3.1」をクリックする



- 3 「次へ」をクリックする



- 4 インストール先を指定して「次へ」をクリックする



### チェック!

「アプリケーションをインストールするときのご注意 (P.11) をご覧になってから、インストールを行ってください。

### チェック!

自動起動しないときは、セットアップ CD-ROM をもう一度セットするか、エクスプローラからセットアップ CD-ROM を開き、「SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。

## 5 「完了」をクリックする



## 6 「SmartVision セットアッププログラム」の「終了」をクリックして、セットアッププログラムを終了する

## 7 CD-ROM ドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、セットアップCD-ROMを取り出す

これで、「SmartGallery」のインストールが完了しました。

## SmartVision/PLAYER のインストール

SmartVision で録画した番組を別のパソコンで見えるために、クライアント側パソコンにソフトウェア「SmartVision/PLAYER」をインストールします。

「セットアップCD-ROM」をパソコンのCD-ROMドライブにセットする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

### SmartVision/PLAYER をお使いになるには

- SmartVision/PLAYER は、SmartVision HG の TV ボードを取り付けたパソコンとは別のパソコンにインストールします。
- SmartVision/PLAYER を利用するには、インストールしたパソコンが SmartVision HG の TV ボードを取り付けたパソコンやホームAVサーバ AX10 などの、ネットワークTVサーバー機能を搭載した製品と有線LAN、または無線LANで接続されている必要があります。

## 1 セットアップCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブへセットする

### ✓ チェック!!

- 「アプリケーションをインストールするときのご注意」(P.11) をご覧になってからインストールを行ってください。

### 📖 参照

SmartVision/PLAYERの動作環境について 巻頭の「動作環境を確認しよう」(p.xiii)

## 2 「SmartVision/PLAYER」をクリックする

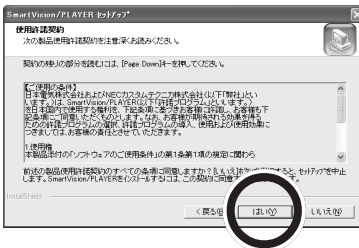


リモコンのインストール確認ダイアログが表示された場合は「はい」をクリックしてください。  
SmartVisionをインストールしたパソコンでリモコンを使用する場合は、SmartVision/PLAYERをインストールしたパソコンでリモコンを使用することはできません。

## 3 「次へ」をクリックする



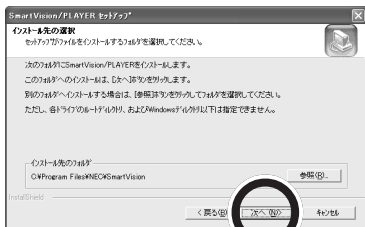
## 4 使用許諾契約の内容を確認して「はい」をクリックする



## ✓チェック!

セットアッププログラムが起動しない場合は、CD-ROMをセットしなおすが、エクスプローラからセットアップCD-ROMの「SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。

## 5 インストール先を指定して「次へ」をクリックする



## 6 「はい」をクリックする



インストールが始まります。

## 7 「完了」をクリックする



## 8 「SmartVision」セットアッププログラム」の「終了」をクリックして、セットアッププログラムを終了する

## 9 CD-ROM ドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、セットアップCD-ROM を取り出す

これで、「SmartVision/PLAYER」のインストールが完了しました。

### ✓チェック!

インストール先を変更する場合は、「参照」をクリックしてインストール先を指定してください。通常は、そのままインストールすることをおすすめします。

### ✓チェック!

デスクトップにショートカットを作成する場合は、をクリックしてにしてください。

## リモコンをセットアップしよう

添付のリモコンでSmartVisionなどを操作できるようにします。リモコンの利用には、ドライバとユーティリティが必要です。SmartVisionまたは、SmartVision/PLAYERをインストールすると自動的にリモコンのユーティリティもインストールされます。ここでは、ドライバのセットアップ方法を説明します。SmartVisionリモコンキットのドライバのセットアップを開始する前に、他のアプリケーションをすべて終了してください。

### ✓チェック!!

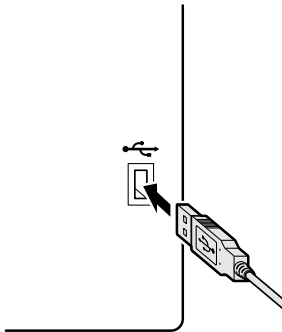
- ・ SmartVision または、SmartVision/PLAYER をアンインストールすると、リモコンのユーティリティも削除されます。
- ・ リモコンのドライバは、OS添付の標準ドライバを使用します。
- ・ リモコンについての詳しい情報はオンラインマニュアル「付録」の「リモコンの使い方」をご覧ください。

### リモコンのドライバのセットアップ

受信ユニットの USB プラグをパソコンの USB コネクタに差し込むと、自動的にデバイスのセットアップが始まります。デバイスのセットアップの手順は、OS によって異なります。

#### Windows XP の場合

- ① パソコンの電源を入れ、Windows を起動する
- ② リモコン用受信ユニットのUSBプラグを、ご使用のパソコンなどのUSBコネクタに差し込む



ディスプレイ画面右下の通知領域に「新しいハードウェアが見つかりました」というメッセージが表示され、自動的にドライバがインストールされます。

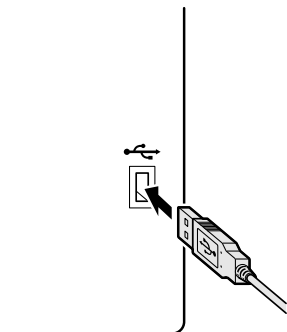
このメッセージが消えたらリモコンのセットアップは完了です。リモコン用受信ユニットを、パソコン本体やディスプレイの上など赤外線を遮断するものがない場所に置いて使用してください。

### ✓チェック!!

USB コネクタに差し込むときは、ご使用のパソコンに添付されているマニュアルをご覧ください。→ の向きを間違えないようにしてください。

## Windows Me、Windows 2000 の場合

- 1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する
- 2 リモコン用受信ユニットのUSBプラグを、ご使用のパソコンなどのUSBコネクタに差し込む  
自動的にドライバのインストール画面が表示されます。



- 3 ウィザードの完了画面が表示されたら、「完了」をクリックする  
この画面は表示されない場合があります。  
これでリモコンのセットアップができました。  
リモコン用受信ユニットを、パソコン本体やディスプレイの上など赤外線を遮断するものがない場所に置いて使用してください。

### ✓チェック!!

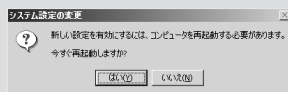
Windows 2000 で SmartVision リモコンキットを使用する場合は、Windows 2000 の最新のサービスパックを適用してください。(サービスパック未適用、またはサービスパック1以前の場合、キーボードの配列が英語 101/102 キーボード配列で動作することがあります)

### ✓チェック!!

USB コネクタに差し込むときは、ご使用のパソコンに添付されているマニュアルをご覧ください。→の向きを間違えないようにしてください。

### ✓チェック!!

「完了」をクリックすると、次の画面が表示される場合があります。はじめは「いいえ」をクリックしてください。2 度目に表示された際に「はい」をクリックして再起動してください。



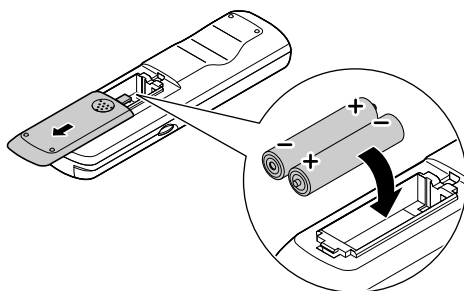
## リモコンを使う前に

### リモコンの電池の寿命

- ・長い間リモコンを使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を取り出してください。
- ・スイッチやボタンの誤操作の原因になるので、リモコンの上にものを置かないでください。
- ・スイッチやボタンが押されたままになっていると、電池の消耗が早くなります。

## リモコンに乾電池を入れる

- 1 リモコン背面のカバーをスライドさせて開ける
- 2 リモコンに単4形アルカリ乾電池を2本入れる



- 3 リモコン背面のカバーを取り付ける

## リモコンが使える範囲

リモコンを使うときは、リモコン用受信ユニットの受信部から約3m以内、左右約38度以内の場所で使用してください。

リモコンは、リモコン用受信ユニットの受信部に向けて操作してください。

### ご注意

- ・リモコンと、パソコンやテレビの間に、赤外線を遮断するようなものがあつたり、角度がある場合には、リモコンからの信号が届かないことがあります。
- ・赤外線の出る機器の近くでリモコンを使用したり、赤外線を利用した他のリモコン装置を使用すると、パソコンが誤動作することがあります。また、赤外線信号によってコントロールされる機器を使っているときにリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。誤動作が起きないように、リモコン用受信ユニットの設置場所を変えてください。

### ✓チェック!

- ・必ず「単4形アルカリ乾電池」を使用してください。充電電池(ニカド電池、ニッケル水素電池など)マンガン乾電池は使わないでください。
- ・それぞれの電池ボックス内の表示通りに、+(プラス) -(マイナス)の向きに乾電池を入れてください。
- ・新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
- ・乾電池を交換するときは、すべての乾電池を新しいものと交換してください。
- ・古い乾電池を廃棄する場合は、地方自治体の条例に従って廃棄してください。

## リモコンを使って操作する

SmartVisionの主な操作がリモコンでできます。

リモコンでSmartVisionの操作をする場合は、リモコン右側面の【モード切替】スイッチを【カーソル】モードにしてください。

### 【消音】ボタン

一回押すと音が消え、もう一度押すと音が聞こえる

### スティック / 【プレーヤ操作】ボタン

スティックを押すと、番組の再生 / 一時停止  
スティックを左に倒すか、◀を押すと番組の巻き戻し  
スティックを右に倒すか、▶を押すと番組の早送り  
■を押すと再生を停止

### 【チャンネル切替】ボタン

▲を押すと次のチャンネルへ進む  
▼を押すと前のチャンネルへ戻る

### 【センタースクロール】ボタン

上に倒すと番組の巻き戻し  
下に倒すと番組の早送り  
押すと再生 / 一時停止

### 【音量調節】ボタン

音量を調節する

### 【録画】ボタン

録画を開始する

### 【ブックマーク】ボタン

【登録】ボタンを押して、ブックマークを登録  
◀▶を押して、前後のブックマークへジャンプする

### 【チャンネル / 番号】ボタン

番号を押して、チャンネルを切り替える

この図は、リモコンのカバーを開いた状態です

### 【プレイモード】ボタン

ライブモードとタイムシフトモードを切り替える

### 【画面切替】ボタン

ウィンドウ表示と全画面表示を切り替える

### 【ワイド】ボタン

スクリーン表示方式を切り替える

それぞれのボタンを押して、「番組表」「VIDEOリスト」「予約リスト」の表示 / 非表示を切り替える



参照

リモコンについて オンラインマニュアルの「付録」の「リモコンの使い方」



## パソコンの環境を確認する

ここでは SmartVision HG を快適にご使用いただくために、ハードディスクや時計の設定をします。

### ハードディスクの設定を確認する

SmartVision でタイムシフト機能を利用すると、ハードディスクにデータを書き込んだり、ハードディスクからデータを読み出したりします。

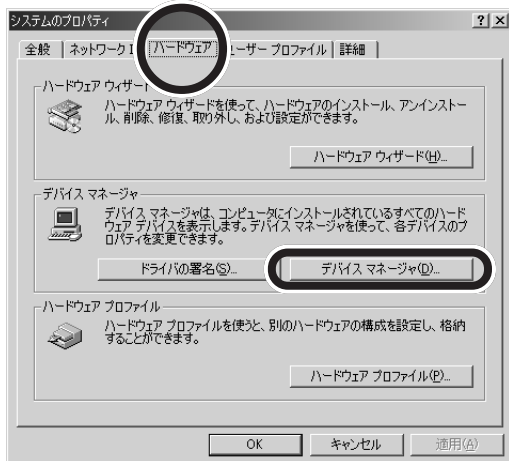
ハードディスクのデータ転送方式を DMA 転送に設定しておく、CPU に負担をかけることなく処理しますので、画像の表示などにかかる時間が短くなります。

- ① パソコンの電源を入れ、Windows を起動する
- ② 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする
- ③ 「システム」をダブルクリックする  
手順③のあとは、次のようにお進みください。
  - ・Windows XP、Windows 2000 の場合 このページの④へ
  - ・Windows Me の場合 P.39 の④へ

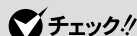
#### Windows XP、Windows 2000 の場合

手順①から③を行ったあと、次の手順を行ってください。

- ④ 「ハードウェア」タブをクリックして「デバイスマネージャ」をクリックする

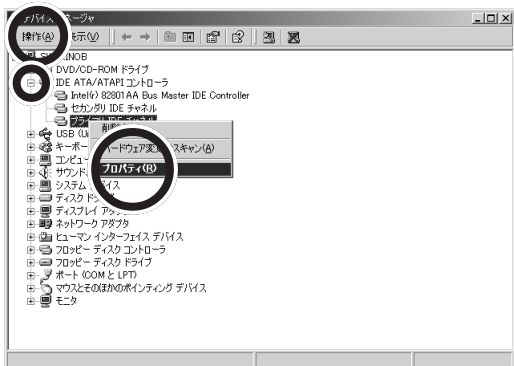


(画面は Windows 2000 のものです)

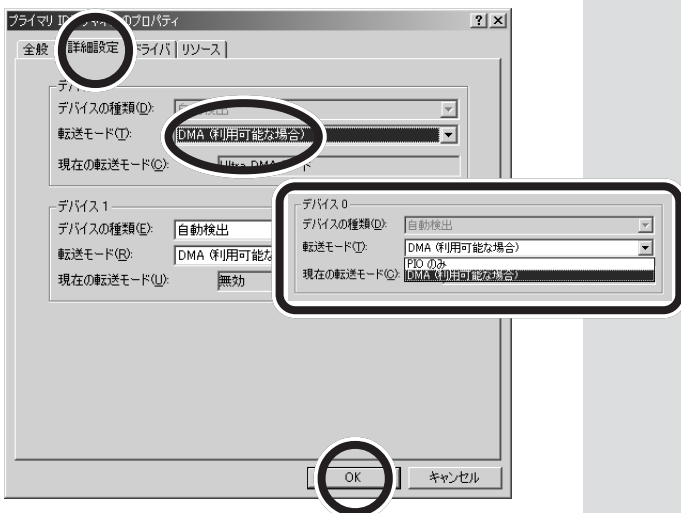


Windows XP以外のOSの場合  
「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」

- 5 「IDE ATA/ATAPIコントローラ」をダブルクリックし、「プライマリIDEチャンネル」または「セカンダリIDEチャンネル」を選択し、右クリックして表示されるメニューの「プロパティ」をクリックする



- 6 「詳細設定」タブをクリックし、「転送モード」に「DMA (利用可能な場合)」を選択し、「OK」をクリックする  
これでハードディスクの設定は完了です。

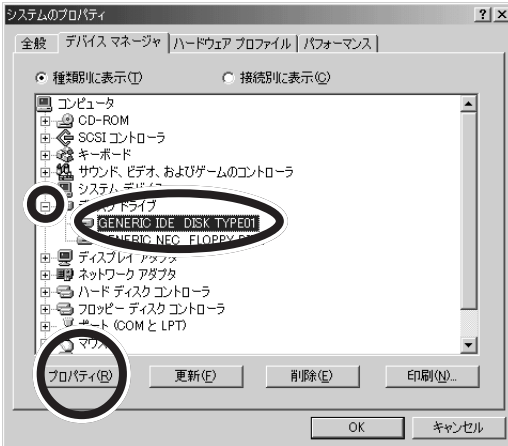


### ✓チェック!

「操作」をクリックして表示されるメニューの「プロパティ」をクリックしてもかまいません。

## Windows Me の場合

- 4 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「ディスクドライブ」をダブルクリックし、ハードディスクを選択して「プロパティ」をクリックする



- 5 「設定」タブをクリックし、「オプション」の「DMA」を  にして「OK」をクリックする



これでハードディスクの設定は完了です。

**✓チェック!**

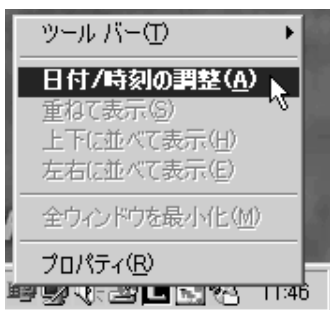
ハードディスクを選択したあと、右クリックして表示されるメニューの「プロパティ」をクリックしてもかまいません。

## パソコンの時計を設定する

パソコンの時計が正しく合っていないと、SmartVisionの番組名や番組詳細情報が間違っで表示されたり、録画予約が正しく行われなかったりします。

正しく SmartVision を利用するために、パソコンの時計を正しく設定しましょう。

- 1 画面右下の時計表示のところにマウスアイコンを合わせ、右クリックでメニューを表示し、「日付 / 時刻の調整」をクリックする



- 2 時計表示にカーソルを合わせ、正しい時間を入力するか、右のボタンで調整する



- 3 時刻設定が完了したら「OK」をクリックする

### ✓チェック!

ADAMS 放送が受信できる状態であれば、ADAMS 情報を利用してパソコンの時計を合わせることができます。その場合は、オンラインマニュアルの「番組表・予約機能」の「番組表関連の再設定」-「タイムアジャスト」をご覧ください。

### ✓チェック!

- ・ Windows が起動していない場合、パソコンの電源を入れて Windows を起動してください。
- ・ この項の画面は OS により異なる場合があります。
- ・ 画面右下の時計表示のところにマウスアイコンを合わせダブルクリックしても、日付と時刻のプロパティを開くことができます。

### ✓チェック!

「OK」をクリックした時点で時計が進み始めますので、あらかじめ設定した時間ちょうどに「OK」をクリックするようにしてください。

## アプリケーションの削除

ここでは SmartVision 関連アプリケーションや SmartVision TV 録画予約サービスクライアント、bitcast browser、DVD MovieWriter、SmartGallery、SmartVision/PLAYER を削除する手順を説明します。

### アプリケーションを削除するときのご注意

アプリケーションの削除を始める前に、起動しているアプリケーションをすべて終了してください。

Windows XP、Windows 2000 では、必ずインストールしたユーザーで削除してください。アプリケーションによっては、インストールしたユーザー以外で削除できない場合があります。

Windows XP、Windows 2000 では、ログオンユーザー以外のユーザーをすべてログオフしてから削除してください。SmartVision、または SmartVision/PLAYER をアンインストールすると、リモコンのユーティリティも削除されます。

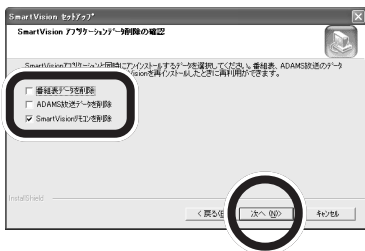
### SmartVision の削除

- 1 使用中のアプリケーションをすべて終了する
- 2 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする  
Windows XP 以外の OS では、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 3 「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックする  
Windows XP 以外の OS では、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。
- 4 「SmartVision」を選択して「変更と削除」をクリックする  
Windows Me では、「追加と削除」アイコンをクリックしてください。  
「SmartVision のアンインストール」が表示されます。
- 5 「次へ」をクリックする

### ✓チェック!

必ずタスクトレイに ADAMS ナビ、SmartVision/SERVER のアイコンがないことを確認してから削除してください。SmartVision スケジューラのアイコンは常駐したままでも削除することができます。

## 6 削除するデータを選択して「次へ」をクリックする



## 7 「はい」をクリックする

## 8 「共有ファイルを削除しますか？」と表示された場合は、「すべていいえ」をクリックする

## 9 「コンピュータから SmartVision を正常にアンインストールしました。」というメッセージが表示されたら「完了」をクリックする

以上で「SmartVision」の削除は終了です。

### ✓チェック!

「SmartVision リモコン」を削除すると、SmartVision 関連アプリケーションのリモコン操作が利用できなくなりますが、他のリモコン機能はそのままご利用になることができます。

### ✓チェック!

削除を実行するユーザー以外のユーザーアカウントがある場合、そのユーザーでログインした環境で「スタート」-「すべてのプログラム」-「スタートアップ」(Windows 2000 の場合は、「スタート」-「プログラム」-「スタートアップ」)に「SmartVision/SERVER」のショートカットが残っていたら、削除してください。また、「SmartVision リモコン」を削除した場合に、「SmartVision リモコン」のショートカットが残っていたら、削除してください。

**SmartVision TV 録画予約サービスクライアントの削除**

- ① **削除を実行する前に、TV録画予約クライアント設定画面において、Timer ウェイクアップパターン選択とTV番組表更新パターン選択を「自動起動しない」に設定する**
- ② **使用中のアプリケーションをすべて終了する**
- ③ **「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする**  
Windows XP以外のOSでは、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックしてください。
- ④ **「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックする**  
Windows XP以外のOSでは、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。
- ⑤ **「SmartVision TV録画予約サービスクライアント」を選択して「変更と削除」をクリックする**  
Windows Meでは、「追加と削除」アイコンをクリックしてください。  
「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか？」と表示されます。
- ⑥ **「OK」をクリックする**  
「アンインストールが完了しました。」と表示されます。
- ⑦ **「完了」をクリックする**
- ⑧ **削除を実行するユーザー以外のユーザーについては、「スタート」-「プログラム」-「スタートアップ」のTV録画予約マネージャのショートカットを削除する**

以上で「SmartVision TV録画予約サービスクライアント」の削除は終了です。

## bitcast browser の削除

- 1 使用中のアプリケーションをすべて終了する
- 2 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする  
Windows XP 以外の OS では、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 3 「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックする  
Windows XP 以外の OS では、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。
- 4 「bitcast browser ver3.0」を選択して「削除」をクリックする  
Windows XP 以外の OS では、「追加と削除」をクリックしてください。
- 5 「はい」をクリックする

以上で「bitcast browser」の削除は終了です。

## DVD MovieWriter の削除

- 1 使用中のアプリケーションをすべて終了する
- 2 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする  
Windows XP 以外の OS では、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 3 「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックする  
Windows XP 以外の OS では、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。
- 4 「Ulead DVD MovieWriter」を選択して「変更と削除」をクリックする  
Windows XP 以外の OS では、「追加と削除」をクリックしてください。
- 5 「削除」を選択して、「次へ」をクリックする
- 6 「OK」をクリックする
- 7 「共有ファイルの検出」画面が表示された場合はすべて「いいえ」をクリックする
- 8 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、「完了」をクリックする

以上で「DVD MovieWriter」の削除は完了です。



## SmartGallery の削除

- 1 使用中のアプリケーションをすべて終了する
- 2 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする  
Windows XP 以外の OS では、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 3 「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックする  
Windows XP 以外の OS では、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。
- 4 「SmartGallery 3.1」を選択して「変更と削除」をクリックする  
Windows Me では、「追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。  
「SmartGallery 3.1 のアンインストール」画面が表示されます。
- 5 「はい」を選択する  
複数ユーザーでログオンしている場合は、指示にしたがってください。
- 6 「完全削除」を選択し、「次へ」をクリックする  
「全てのモジュール、設定情報を削除します。完全削除を行いますか?」と表示されます。
- 7 「OK」をクリックする
- 8 「共有ファイルを削除しますか?」と表示された場合は、「すべていいえ」をクリックする
- 9 アンインストールの完了画面が表示されたら「完了」をクリックする

以上で「SmartGallery」の削除は終了です。

## SmartVision/PLAYER の削除

- 1 使用中のアプリケーションをすべて終了する
- 2 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする  
Windows XP 以外の OS では、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックしてください。
- 3 「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックする  
Windows XP 以外の OS では、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックしてください。

**4 「SmartVision/PLAYER」を選択して「変更と削除」をクリックする**

Windows Me では、「追加と削除」をクリックしてください。

「これを実行すると、コンピュータから SmartVision-PLAYER を削除します。削除してもよろしいですか?」と表示されます。

**5 「次へ」をクリックする**

**6 「SmartVision/PLAYER アプリケーションと同時に SmartVision リモコンを削除してよろしいですか?」と表示されたら「はい」をクリックする**

**7 「共有ファイルを削除しますか?」と表示された場合は、「すべていいえ」をクリックする**

**8 「コンピュータから SmartVision/PLAYER を正常にアンインストールしました。」というメッセージが表示されたら「完了」をクリックする**

以上で「SmartVision/PLAYER」の削除は完了です。

**✓チェック!!**

「SmartVision リモコン」を削除すると、SmartVision 関連アプリケーションのリモコン操作が利用できなくなりますが、他のリモコン機能はそのままご利用になることができます。

**✓チェック!!**

削除を実行するユーザー以外のユーザーアカウントがある場合、そのユーザーでログインした環境で「スタート」-「すべてのプログラム」-「スタートアップ」(Windows 2000 の場合は、「スタート」-「プログラム」-「スタートアップ」)に「SmartVision リモコン」のショートカットが残っていたら、削除してください。  
ただし、「SmartVision リモコン」を削除しない場合は不要です。

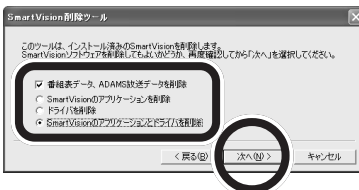
## SmartVision 削除ツール

SmartVision または、SmartVision/PLAYER のアンインストールに失敗したときや、TV ボードのドライバをアンインストールしたいときに使用します。

- ① すべてのアプリケーションを終了する
- ② セットアップ CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブへセットする
- ③ 「SmartVision 削除ツール」をクリックする



- ④ 「はい」をクリックする
- ⑤ 「次へ」をクリックする
- ⑥ 削除するデータを選択して「次へ」をクリック



- ⑦ 「はい」をクリックする
- ⑧ 「完了」をクリックする  
これで、選択したデータの削除は完了しました。

### ✓チェック!

「アプリケーションをインストールするときのご注意」(P.11)をご覧ください。インストールを行ってください。

### ✓チェック!

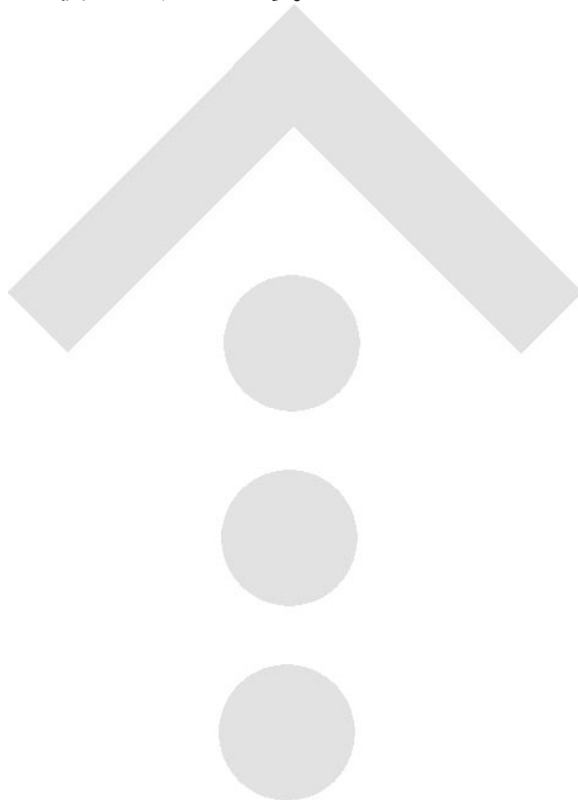
セットアッププログラムが起動しない場合は、CD-ROM をセットしなおすか、エクスプローラからセットアップ CD-ROM の「SETUP.EXE」または「SETUP」を実行してください。



## おもな機能の紹介

ここでは、SmartVision HGのおもな機能や、添付されているアプリケーションなどについて紹介しています。

この機能紹介を見ながら、SmartVision HGを使ってみましょう。



## オンラインマニュアル、オンラインヘルプについて

本マニュアルは、おもな基本機能、よく使われる機能について記載しています。

本マニュアル以上の詳しい説明を見たり、本マニュアルに記載されていない情報を見るには、オンラインマニュアルをご覧ください。

### SmartVision HG オンラインマニュアル

インストール後に、SmartVision HG をご利用いただくためのいろいろな情報やSmartVisionの機能の説明・使い方、Q&Aなどを記載しています。

SmartVision 以外の添付ソフトウェアの使い方については、各ソフトウェアのオンラインヘルプまたはオンラインマニュアルをご覧ください。

### SmartVision オンラインヘルプ

SmartVision の画面やボタンの説明、設定方法などを記載しています。

オンラインマニュアルを起動するには、次の手順で行います。


### オンラインマニュアルを起動する

- 1 「スタート」-「プログラム」-「Smart Vision」-「Smart Vision HGオンラインマニュアル」をクリックする

### オンラインマニュアルを終了する

- 1 画面右上の  をクリックする

### オンラインヘルプを起動する

- 1 「スタート」-「プログラム」-「Smart Vision」-「Smart Vision」をクリックする
- 2  をクリックする

### オンラインヘルプを終了する

- 1 画面右上の  をクリックする

### ✓チェック!

各添付ソフトウェアのオンラインマニュアルやヘルプの起動方法については、このPARTの「ソフトウェアの起動と終了」(p.55)をご覧ください。

## TV パソコンホームエンターテイメントライフについて

SmartVisionには、映像を表示したり録画するだけでなく、番組表の自動受信、録画予約、様々な特殊再生、録画済み番組の編集、エクスポート機能があります。また、他のパソコンへ受信している番組や録画済みの番組を配信する機能など、今までのビデオデッキなどでのビデオライフを変える、新しいホームエンターテイメントライフを提供します。

## 視聴・録画編

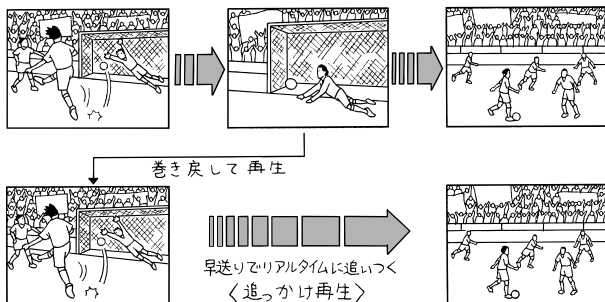


## ライブモードで！

ライブモードでは、受信した番組をそのまま表示するので、実際の放送と時間差が無く、パソコンのハードディスクへの負担も軽減できます。ライブモードなら、パソコンの負担を軽くすることができるので、他の作業をしながら番組を視聴するといったこともできます。

## タイムシフトモードで！

タイムシフトモードでは、受信した番組をハードディスクに保存してから表示するので、映像を途中で一時停止したり、巻き戻しや早送りもできます。テレビを視聴中に急に録画したい！と思ったら、巻き戻して録画したいところから録画することもできます。



## 新しい番組表をいつも受信！

受信した電子番組表を使ってかんたんに番組の録画予約ができるので、いちいち時間やチャンネルを設定したり、Gコードを指定する必要もありません。



## 予約と実行結果もわかりやすく管理！

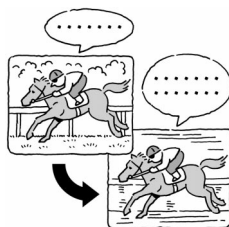
録画番組の予約リストや結果リストで、予約状況をリアルタイムに表示し、変更したりすることができます。また、録画実行中の番組の予約内容も変更できるので、急に録画中の番組が延長になったりしても安心です。

## 録画番組リストで内容が一目瞭然！

録画番組のタイトル、放送局、録画時間、録画画質などが一目瞭然。見たい番組をクリックすれば、すぐに再生することができます。

## 音声付き変速再生で再生時間を調整できる！

音声が付いたまま速度を変えて再生できます。



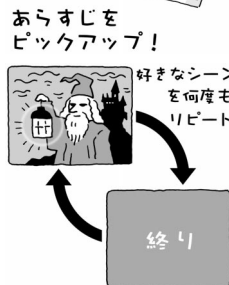
## 短縮再生で番組の要約を見よう！

番組の映像の変わり目だけをピックアップして再生することができるので、短時間で番組の概要を見たいときはとても便利。



## リピート再生で、ながら見をしよう！

気に入った番組を繰り返し再生することができます。





## 編集・保存編

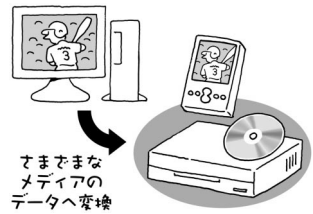
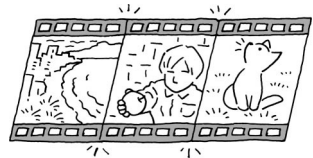
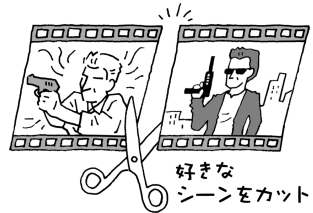
ビデオデッキでは難しい編集作業もかたんに。録画番組のコピーや分割、結合、いろいろなフォーマットへの変換、といった難しい作業もすべて SmartVision におまかせ。編集した番組やデータは、デジタルメディアへ保存することもできます。



## 番組を切り貼り

好きなシーンを、切り取って好きな順番に繋げて編集することもできます。

お気に入りのシーンを集めて、オリジナルの名場面集を作ってみよう。



## デジタルメディアで保存

録画した番組や、自分で編集したデータを DVD-Video や VideoCD にして保存することができます。

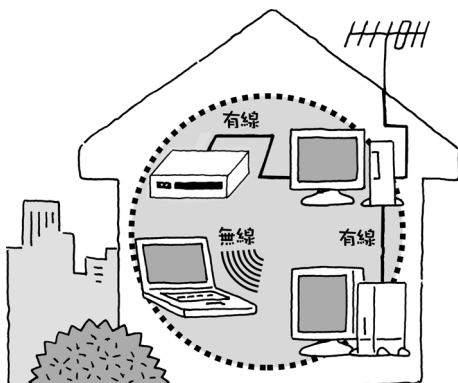
お気に入りの映像を集めて、オリジナルの DVD や VideoCD を作ってみよう。



## ネットワーク編

ネットワークTV機能を使えば、ネットワーク(LAN)に接続したパソコン同士で録画した番組などを手軽に共有することができます。また、ホームAVサーバ AX10で受信した映像をみたり、ネットワークで番組のデータなどを共有し、デジタルAVライフを楽しむことができます。

有線LANや無線LANで、家にあるパソコンをつないで、好きなときに、好きなパソコンで録画番組やデータを見ることができます。



## ソフトウェアの起動と終了

ここでは、本製品に添付されているソフトウェアの起動方法、終了方法、オンラインマニュアルの起動方法を説明します。各ソフトウェアについて詳しくは、それぞれのオンラインマニュアルまたはヘルプをご覧ください。

### SmartVision の起動と終了

#### SmartVision を起動する

- 1 「スタート」-「プログラム」-「SmartVision」-「SmartVision」をクリックする  
SmartVision が表示されます。

SmartVision を初めて起動したときは、「チャンネルとテレビ番組表の設定」を行います。詳しくは、P.59「チャンネルとテレビの番組表の設定」をご覧ください。

設定が完了すると、「SmartVision ご利用にあたって」の画面が表示されます。注意事項をお読みの上、「次回起動時、このダイアログを表示しない」の  を  にしてください。次に起動したときからこの画面は表示されなくなります。

#### SmartVision を終了する


- 1 右上の  をクリックする

### DVD MovieWriter の起動と終了

#### DVD MovieWriter を起動する

- 1 「スタート」-「プログラム」-「Ulead DVD MovieWriter」-「Ulead DVD MovieWriter」をクリックする  
DVD MovieWriter のメニューが起動します。

#### DVD MovieWriter を終了する

- ・メニューを終了する場合  
右下の「EXIT」をクリックする
- ・「キャプチャ&トリミングツール」<sub>1</sub>、「オーサリングツール」<sub>2</sub>、「書き込みツール」の各ツールを終了する場合  
各ツール画面右上の  をクリックする

#### オンラインマニュアルの起動方法

- 1 「スタート」-「プログラム」-「Ulead DVD MovieWriter」-「ユーザーマニュアル」をクリックする  
オンラインマニュアルが起動します。

#### ✓チェック!

- ・ SmartVision をご利用できる解像度と表示色は、「800 × 600 ドット、65,536 色 (High Color) 以上」です。画面設定については、お使いのパソコンのマニュアルをご覧ください。
- ・ 複数のユーザーで同時に使用することはできません。
- ・ bitcast browser や DVD プレイヤーなど、SmartVision 以外の映像を表示するソフトが起動していると、SmartVision は起動できません。
- ・ テレビを見ているときは、他のソフトを操作しないでください。
- ・ SmartVision を起動中は、bitcast browser は起動できません。
- ・ SmartVision でテレビを見ているときは、スタンバイ状態または休止状態にしないでください。

#### ✓チェック!

- ・ DVD MovieWriter の使い方について詳しくは、オンラインマニュアルをご覧ください。

## SmartGallery の起動と終了

### SmartGallery を起動する

- 1 「スタート」-「プログラム」-「SmartGallery」-「SmartGallery 3.1」をクリックする  
SmartGallery が起動します。

### SmartGallery を終了する

- 1 画面右上の **✕** をクリックする

### オンラインマニュアルの起動方法

- 1 「スタート」-「プログラム」-「SmartGallery」-「SmartGallery 3.1 ヘルプ」をクリックする

## ADAMS ナビの起動と終了

### ADAMS ナビを起動する

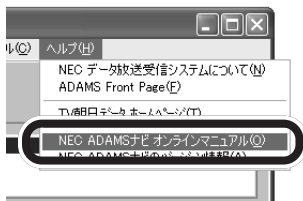
- 1 「スタート」-「プログラム」-「SmartVision」-「ADAMS ナビ」をクリックする  
ADAMS ナビが表示されます。

### ADAMS ナビを終了する

- 1 インターネットエクスプローラの **✕** をクリックする
- 2 ADAMS ナビの **✕** をクリックする

### オンラインマニュアルの起動方法

- 1 ADAMS ナビを起動する
- 2 「ヘルプ」をクリックして、「NEC ADAMS ナビ オンラインマニュアル」をクリックする



### ✓チェック!!

インターネットを利用する場合は、インターネットに接続できる状態にしておいてください。

### ✓チェック!!

ADAMS ナビの画面は、初めて起動してから、データがそろうまでコンテンツ名は表示されません。

### ✓チェック!!

ADAMS 放送を行っている放送局については、オンラインマニュアルの「付録」の「放送局一覧」-「ADAMS 放送を受信できる全国のテレビ朝日系列局の放送局一覧」をご覧ください。

## bitcast browser の起動と終了

### bitcast browser を起動する

- 1 「スタート」-「プログラム」-「bitcast browser」-「bitcast browser ver3.0」をクリックする  
bitcast browser が表示されます。

初めて bitcast browser を起動したときは、「bitcast browser ユーザー登録」の画面が表示されます。画面の説明をよく読み、ユーザー登録をしてください。

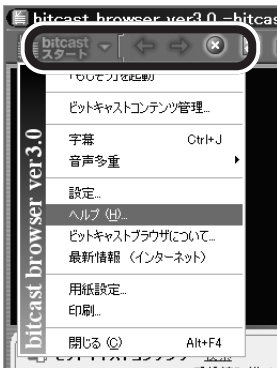
ユーザー登録をしないと、bitcast browser に関するテクニカルサポート、バージョンアップなどの重要なお知らせをお届けできないことがあります。

### bitcast browser を終了する

- 1 画面右上の **✕** (閉じる) をクリックする

### オンラインマニュアルの起動方法

- 1 bitcast browser を起動する
- 2 画面左上の「bitcast スタート」をクリックし、「ヘルプ」をクリックする



### ✓チェック!

- ・ bitcast browser と SmartVision は同時に使用できません。  
SmartVision が起動している場合は、SmartVision を終了してから bitcast browser を起動してください。
- ・ 1280 × 768 ドットなどの高解像度表示になっていると、テレビ画面が表示されない場合があります。その場合は解像度を下げるか、表示色数を減らしてください。
- ・ bitcast browser を Windows の「スタートアップ」に登録して起動すると、正常に起動しないことがあります。
- ・ ビットキャスト放送を行っている放送局については、オンラインマニュアルの「付録」の「放送局一覧」-「ビットキャストを放送している全国の放送局一覧」をご覧ください。

## もじぞうの起動と終了

### もじぞうを起動する

「もじぞう」を起動すると、自動的に現在の受信チャンネルで放送されている文字放送の受信が始まります。

- 1 「スタート」-「プログラム」-「bitcast browser」-「もじぞう」をクリックする

### もじぞうを終了する

- 1 画面右上のをクリックする

### チェック!

もじぞうを使用するためには、bitcast browser ver3.0 をインストールする必要があります。

## SmartVision/SERVER の起動と終了

### SmartVision/SERVER の起動

- 1 「スタート」-「プログラム」-「SmartVision」-「SmartVision-SERVER」をクリックする

### SmartVision/SERVER の終了

- 1 通知領域のを右クリックし、「終了」をクリックする



### チェック!

Windows XP 以外の OS の場合は、SmartVision をインストールしても、SmartVision/SERVER はインストールされません。

## SmartVision/PLAYER の起動と終了

### SmartVision/PLAYER の起動

- 1 「スタート」-「プログラム」-「SmartVision」-「SmartVision-PLAYER」をクリックする

### SmartVision/PLAYER の終了

- 1 画面右上のをクリックする

## チャンネルとテレビ番組表の設定

SmartVisionを初めて起動すると、SmartVisionのチャンネルとテレビ番組表の設定を行います。

2回目以降起動時には設定は行われません。

再設定を行いたい場合は、オンラインマニュアルの「番組表・予約機能」-「番組表関連の再設定」を参照して再設定してください。

### CATV ホームターミナルを使う場合の注意

- ・専用のホームターミナル等が必要となるCATVチャンネルは本製品のTVチューナーでは受信できません。その場合は、専用のホームターミナルからの映像をAVケーブルで本製品の外部入力端子に接続してお楽しみください。
- ・CATVホームターミナルとTVパソコンをAVケーブルで接続した場合、CATV放送はビデオ入力と同じになります。この場合は、SmartVisionでCATVのチャンネル設定・変更はできません。チャンネル変更は、必ずCATVのホームターミナルで行ってください。
- ・アンテナ線を接続していない場合は、チャンネルとテレビ番組表の設定は必要ありません。また、オートスキャンをしてもチャンネルを設定することはできません。

### チャンネルとテレビ番組表の設定をする

- ① SmartVisionを起動する  
初回起動時のみ、手順②の画面が表示されます。
- ② 「次へ」をクリックする



### チェック!

チャンネル設定をする前に、アンテナが正しく接続されているか確認してください。

### 参照

アンテナの接続 PART1の「アンテナ線を接続しよう」(P.6)

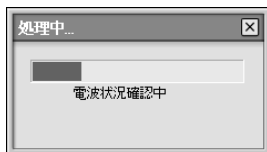
- 3 「都道府県」の▼をクリックしてお住まいの地域(都道府県)を選択して「次へ」をクリックする



チャンネルのスキャン(1 ~ 62ch)が始まります。



スキャンが終わると、続いて電波状況の確認が始まります。



チャンネルのスキャンと電波状況確認が終了すると、次の画面が表示されます。

### ✓チェック!

電波の受信状態が悪いなどの場合、正しくチューニングできないことがあります。詳しくは、オンラインマニュアルの「付録」の「Q&A」の「番組表が正しく受信できない、オートスキャンがうまくいかない」をご覧ください。



4 「OK」をクリックする



電波状況が良くないと、次のような画面が表示されます。内容をよく読んだあと、「OK」をクリックして、手順⑤に進んでください。



5 放送局名に「選択してください」と表示されているチャンネルがある場合は、▼をクリックして放送局名を選択する



ホームターミナルを使用しないCATV(ケーブルテレビ)をご利用になる場合、チャンネル設定を行う場合、手順⑥に進んでください。  
チャンネル設定を行わない場合、「次へ」をクリックして手順⑩に進んでください。

チェック!

「ADAMS」のすべての□が☑になっている場合、以降のADAMS-EPG受信に関する設定が行われません。お住まいの地域でテレビ朝日系列の放送が受信できる場合は、必ずテレビ朝日系列の放送局の「ADAMS」の□をクリックして☑にしてください。

参照

- ・ ADAMS 放送が受信できる全国のテレビ朝日系列の放送局 オンラインマニュアルの「付録」の「放送局一覧」-「ADAMS 放送を受信できる全国のテレビ朝日系列局の放送局一覧」
- ・ 放送局名が正しく設定されなかったり、プリセットチャンネルを増やしたり減らしたりする場合 オンラインマニュアルの「付録」の「Q&A」-「番組表が正しく受信できない、オートスキャンがうまくいかない」-「オートスキャンがうまくいかない」

## 6 「CATV」タブをクリックする

## 7 割り当てるプリセットチャンネルのをにする



## 8 チャンネルと放送局名を入力する



## 9 すべてのプリセット設定が終わったら、「OK」をクリックする

## 10 「次へ」をクリックする

ADAMS の時刻情報を受信して、パソコンの時計が自動的に調整されます。



## ✓チェック!

- CATV 番組放送局については、ご加入のCATV会社から届けられるCATV番組表等をご覧ください。
- CATV番組の視聴方法は、CATV会社によって異なります。別途、ホームターミナル等の装置が必要になる場合もあります。詳しくは、ご加入になっているCATV会社にお問い合わせください。

## ✓チェック!

- 時刻設定には、最大で70秒かかります。70秒以内に時刻信号が認識できなかった場合は、時刻設定は失敗となります。失敗した場合は、複数のメッセージが表示されます。「OK」をクリックしてメッセージダイアログを終了し、次へ進んでください。
- タイムアジャストは、後からでも行えます。後から行いたい場合は、「時刻を調整する」をにして「次へ」をクリックしてください。

- 11 ADAMS放送の時刻情報の受信に成功すると、次のような画面が表示されるので「次へ」をクリックする



テレビ番組表データが放送されている時刻情報の受信がはじまります。



受信には10分程度かかります。  
しばらくすると受信時刻設定の画面が表示されます。

ADAMS放送の受信時刻取得に失敗すると、次の画面が表示されます。「はい」をクリックすると手順⑤(P.61)に戻ります。ただし、オートスキャンが正しく行われなかった場合は、手順③に戻ります。



### ✓チェック!

「ADAMS-EPGの放送時刻を取得できませんでした」ダイアログが表示された場合は、時間を置いてから、オンラインマニュアルの「番組表・予約機能」の「番組表関連の再設定」-「番組表受信の再設定」をご覧ください。設定をやりなおしてください。

### ✓チェック!

「いいえ」をクリックするとSmart Vision初期設定のウィザードが終了します。その場合はオンラインマニュアルをご覧ください。

- 12** テレビ番組表データを受信する時刻を選択して「次へ」をクリックする  
 クリックした時間帯が反転表示されます。



- 13** 「完了」をクリックする



SmartVisionが起動します。手順12で設定した時刻になると、自動的に番組表の受信が行われます。

SmartVisionの次回起動時には次のダイアログが表示されます。「次回起動時、このダイアログを表示しない。」をにすると、次から表示されません。



では、番組表が受信される前に、SmartVisionを使ってみましょう。

**✓チェック!**

- ・【Ctrl】または【Shift】を押しながらクリックすると複数の時間帯が選択できます。反転表示された時間帯を【Ctrl】を押しながらクリックすると、選択が解除されます。
- ・現在の時刻より後の最も近い時刻に設定しておくと、早く受信できます。
- ・テレビ視聴中に番組表データを受信すると、映像がスムーズに表示されない場合があります。テレビ視聴中に番組表データを受信しないようにするには、「テレビ視聴中に番組表の受信を行う。」をにしてください。

**✓チェック!**

パソコンが「休止状態」または「スタンバイ状態」であっても、設定した受信時刻になると自動的にSmartVisionが起動し、番組表が自動的に受信されます。

**✓チェック!**

- ・受信時刻にSmartVisionでテレビを見ていた場合は、ADAMS放送されているチャンネルに自動的に切り替わります。
- ・パソコンの時計が大幅にずれていると、番組表を受信できません。

## 各モードの画面を見てみよう

### 画面モードについて

SmartVisionは、利用シーンに合わせて4つの画面モード( ノーマル / アドバンスト / スリム / フルスクリーン )があります。モードの切替は、各画面の映像表示ウィンドウの下にあるタブで切り替えます。

#### ノーマルモード、アドバンストモードの場合



#### スリムモードの場合



フルスクリーンモードから、各モードへ切り替えるときは、マウスの左ボタンをクリックします。

### 各モードについて

#### ノーマルモード

SmartVisionのスタートモードです。テレビ放送を視聴・録画・番組表表示・録画予約など、一般的な機能がこのモードで利用できます。

#### アドバンストモード

簡易編集・静止画キャプチャ・ブックマークなど、より多彩な機能を活用できます。

#### スリムモード

視聴に必要な最小限の機能にとどめ、小さな画面で表示します。他の作業をしながら視聴するときに最適です。

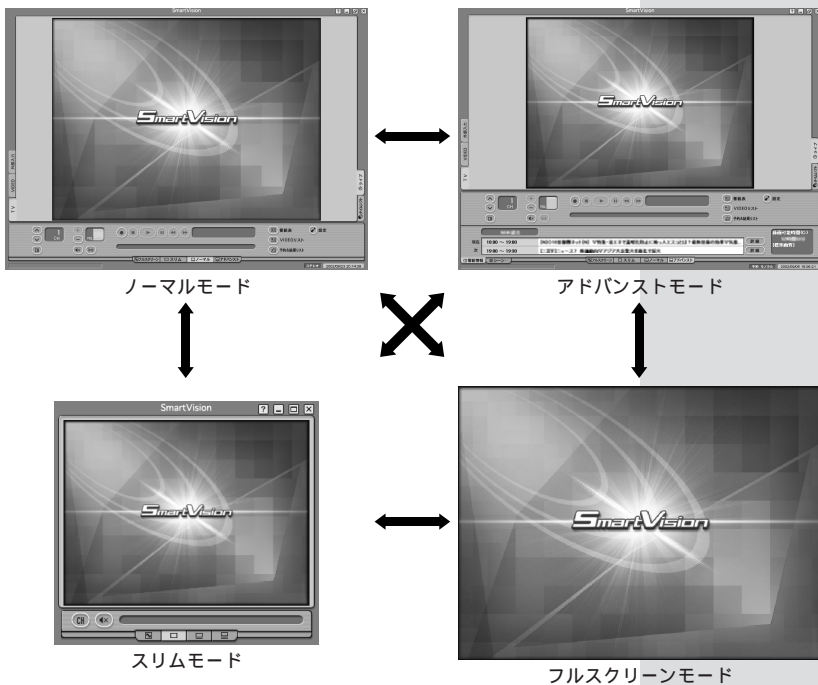
#### フルスクリーンモード

テレビで視聴するように、パソコンの画面いっぱいに映像を表示することができます。

ウィンドウ位置移動はタイトルバーのドラッグ&ドロップが可能です。ノーマルモードおよびスリムモードのウィンドウサイズおよび位置は、それぞれ独立で変更可能です。(アドバンスモードはノーマルモードと同じになります。)

2回目以降起動時は、前回終了時の画面モード、サイズ、位置、入力ソース(TVチャンネルまたはVIDEOまたは外部入力)を保持して起動します。

## 各モードの画面



### ✓チェック!!

フルスクリーンモードからの復帰時は、フルスクリーンモードに移行する前のモードへ戻ります。

## ノーマルモードのウィンドウについて

SmartVision を最初に起動するとノーマルモードになります。ノーマルモードは、映像を表示・録画したり、番組表から予約を行ったり、番組をエクスポートしたりすることができます。ノーマルモード以外のウィンドウの場合は、モード切替タブの「ノーマル」タブをクリックするとノーマルモードになります。

### ソース切替タブ

- ・TV  
チューナーから入力した映像を表示します。
- ・VIDEO  
録画済み番組を再生します。
- ・外部入力  
外部入力端子から入力した映像を表示します。

### チャンネルコントロール

表示しているチャンネル番号を表示したり、チャンネルを切り替えたりできます。VIDEOモードの場合は再生するVIDEOを切り替えることができます。

**音声コントロール**  
音量を変更したり、ミュート(消音)をかけたり、音声モードを切り替えたりできます。

**映像コントロール**  
録画、再生、停止、一時停止、巻き戻し、早送りの各操作を行えます。

ボタン右のカウンターは録画や再生時の残り時間などを表示します。

下部のプログレスバーはタイムシフト再生や録画時に、番組全体に対する現在の再生位置を示します。任意の場所をクリックすると、その位置から再生を開始します。

### リストウィンドウ表示ボタン

番組表ボタンは番組表を表示したり、番組表を使って検索もできます。VIDEO リストボタンは録画済み番組リストを表示します。予約 & 結果リストボタンは、予約リストと、その実行結果リストを表示します。

### 画面モードタブ

ノーマル、アドバンスト、スリム、フルスクリーン各モードをダイレクトに切り替えます。

**ヘルプ**  
ヘルプを表示します。

**最小化**  
ウィンドウを最小化します。

**最大化 / 元に戻す**  
ウィンドウを最大化したり、元の大きさに戻したりします。

**終了**  
SmartVisionを終了します

### プレイモード切替タブ

- ・ライブモード  
受信した映像をハードディスクに記録せず、そのまま画面に表示します。
- ・タイムシフトモード  
受信した映像を一旦ハードディスクに記録してから、画面に表示します。録画済み番組を再生するときはタイムシフトモードのみです。

**設定ボタン**  
SmartVisionの設定を行います。

画面モードについての詳しい説明は、オンラインヘルプの「3. ボタンの使い方」をご覧ください。

## アドバンスモードのウィンドウについて

アドバンスモードは、ノーマルモードにいろいろな機能を拡張するモードです。

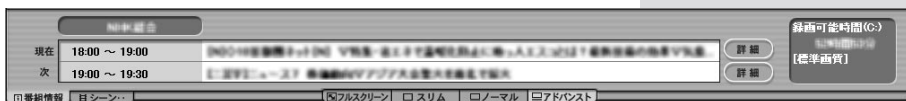
詳細情報を表示したり、特殊再生をしたり、静止画キャプチャしたり、シーンインデックスを表示したり、簡易編集ができます。アドバンスモード以外のウィンドウの場合は、モード切替タブの「アドバンス」タブをクリックするとアドバンスモードになります。

アドバンスモードになると、ノーマルモードの下部に次のようなウィンドウが追加されます。

### 番組情報モード

左下の「番組情報」タブをクリックすると、番組情報モードになります。表示されている映像の放送局名、番組情報、番組詳細情報、録画可能時間の各種情報を表示します。

このモードは、外部入力モードでは表示されません。



### シーン・・・モード

左下の「シーン・・・」タブをクリックすると、シーン・・・モードになります。

シーンインデックス、ブックマーク機能、静止画キャプチャ機能、特殊再生機能を実行できます。



### 簡易編集モード

左下の「簡易編集」タブをクリックすると、簡易編集モードになります。

簡易編集を行います。再生中の録画済み番組の複数シーンを切り抜いたり、切り抜いたシーンを連結して新しい1つの番組として保存することができます。

このモードは、外部入力モード、TVモードでは表示されません。



詳しい説明は、オンラインヘルプの「3. ボタンの使い方」をご覧ください。



## スリムモードのウィンドウについて

スリムモードは、チャンネルの切替、消音の切替、ビデオ再生位置の変更など、視聴に必要な最小限の機能にとどめ、小さな画面で表示します。他の作業をしながら視聴するときに最適です。スリムモード以外のウィンドウの場合は、モード切替タブの「スリム」タブをクリックするとスリムモードになります。

### チャンネルコントロール

現在放送している番組の一覧を表示し、チャンネルを切り替えます。VIDEOモードの場合は再生するVIDEOを切り替えることができます。

### 音声コントロール

ミュート(消音)をかけることができます。



映像コントロールプログレスバーはタイムシフト再生や録画時に、番組全体に対する現在の再生位置を示します。任意の場所をクリックすると、その位置から再生を開始します。

詳しい説明は、オンラインヘルプの「3. ボタンの使い方」をご覧ください。

## フルスクリーンモードのウィンドウについて

フルスクリーンモードは、テレビで視聴するように、パソコンの画面いっぱいに映像を表示することができます。フルスクリーンモード以外のウィンドウの場合は、モード切替タブの「フルスクリーン」タブをクリックするとフルスクリーンモードになります。フルスクリーンモードからの復帰時は、フルスクリーンモードに移行する前のモードへ戻ります。

### ✓チェック!

フルスクリーンモードから、各モードへ切り替えるときは、マウスの左ボタンをクリックします。

## 操作ボタンの説明について

SmartVisionでは、多くの機能を使いこなすため、たくさんのボタンがあります。

基本的なボタンの機能と動作については、オンラインヘルプの「3. ボタンの使い方」をご覧ください。

実際の操作の説明については、オンラインマニュアルの各機能の説明をご覧ください。

## まずは、さわってみよう(入門編)

よく使う機能をひとつお試して、SmartVisionの世界に触れてみましょう。

パソコンで見るテレビのおもしろさを体験してください。

### 映像を表示してみましょう

- 1 **SmartVision を起動する**  
SmartVisionを起動すると、前回起動したモードで表示されます。初回起動時はノーマルモードで表示されます。
- 2 **「TV」タブをクリックする**  
既に「TV」モードになっている場合は不要です。  
映像表示部にTV映像が表示されましたか？

### チャンネルを切り替えてみましょう

- 3 **チャンネルコントロールの $\blacktriangle$ や $\blacktriangledown$ をクリックする**  
チャンネルが切り替わると同時に、チャンネルコントロールのチャンネル番号表示部のチャンネル番号が切り替わったことを確認できましたか？  
 $\text{CH}$ をクリックすると、プリセットチャンネル一覧が表示され、表示しているチャンネルの左端に「 $\text{CH}$ 」が表示されます。  
番組表データが受信できていれば、番組名も表示されます。

### 音声を止めたり調整してみましょう

- 4 **音声コントロールの $\text{M}$ をクリックする**  
テレビ音声が止まったり出たりするのが確認できましたか？  
 $\text{+}$ や $\text{-}$ をクリックすると、テレビの音量が大きくなったり小さくなったりします。このようにしてお好みの音量に設定しましょう。

### タイムシフトモードにしてみましょう

- 5 **プレイモードタブの「タイムシフト」をクリックする**  
これでタイムシフトモードに切り替わりました。カウンターにタイムシフト時間が表示されます。続いて、タイムシフト機能を使ってみましょう。

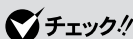
### 一時停止してみましょう

- 6  **$\text{||}$ (一時停止)をクリックする**  
画面が停止しましたね。プログレスバーはタイムシフト可能な時間全体を表し右側の灰色の部分がりアルタイム放送からの遅れを表しています。



参照


SmartVisionの起動方法 このPARTの「SmartVisionの起動と終了」(P.55)




チェック!

- ・インストール後初回起動時はライブモードで起動します。
- ・2回目の起動からは、前回終了時のプレイモードで起動します。
- ・モードの切り替えには数秒がかかります。



## 巻き戻してみましょ



- 7  (巻き戻し) をクリックする  
ビデオで「巻き戻し再生」するように映像が巻き戻されるのが確認できましたか？巻き戻し中は画面右上に「<< x 3」と表示されます。クリックするごとに倍率が変化します。

## 早送りしてみましょ

- 8  (早送り) をクリックする  
ビデオで「早送り再生」するように映像が早送りされるのが確認できましたか？早送り中は画面右上に「>> x 3」と表示されます。クリックするごとに倍率が変化します。

## 録画してみましょ

- 9  (録画) をクリックする  
録画が始まります。画面右上に「録画」と表示されるのが確認できましたか？巻き戻した場所からでも  をクリックしたら、そこから録画を始めることができます。

- 10 録画を停止したいところで  (停止) をクリックする  
 (停止) をクリックすると、録画した番組がVIDEOリストに追加されます。

## 録画した番組を再生してみましょ



- 11 リストウィンドウ表示ボタンの「VIDEOリスト」ボタンをクリックする  
今録画した番組が青字で表示されているのが確認できましたか？


まだテレビ番組表データが受信できていないと、「番組名なし」と表示されます。

- 12 録画した番組にマウスポインタを合わせダブルクリックする


再生する番組を選択後、右上の「再生」ボタンをクリックしても再生できます。

再生が始まると、VIDEOリストが非表示になります。録画番組を再生中も、タイムシフトモードと同じように巻き戻しや早送りなどができます。


- 13 再生を停止したいところで  (停止) をクリックする  
 (停止) をクリックすると、再生を中止してVIDEOリストに戻ります。

 チェック!


タイムシフトバッファの先頭まで巻き戻したら、自動的に再生に切り替わります。

 チェック!

リアルタイム放送に追いつくと、自動的に再生に切り替わります。

 チェック!

タイムシフト録画を停止した場合、録画番組の終わりはリアルタイム放送の停止した時刻までとなります。

 チェック!

過去に録画した番組があると、最新の番組が一番上に表示されます。

## 番組表を見てみましょう

- 14** リストウィンドウ表示ボタンの「番組表」ボタンをクリックする  
番組表データを受信済みの場合は、番組表が表示されます。表示したい日付や時間帯、放送局を変更して見たい番組欄を表示してみましょう。

## 録画予約をしてみましょう

- 15** 予約したい番組をダブルクリックする  
予約したい番組を選択して、画面右上の「予約」ボタンをクリックしても予約できます。予約設定内容を確認してください。
- 16** 予約設定内容を確認したら、「OK」をクリックする  
予約が設定されます。

## 録画予約を確認してみましょう

- 17** リストウィンドウ表示ボタンの「予約&結果リスト」ボタンをクリックする  
先ほど設定した予約が登録されているのが確認できましたか？  
設定した予約は、内容を変更したり取り消すことが可能です。（ここでは、設定した予約を選択して、画面右上の「取消」ボタンをクリックして取り消しておいてください。）

それでは、SmartVisionに慣れたところで、更にSmartVisionを楽しむために、次のステップに進みましょう！  
次のステップではSmartVision HGでできる機能についてご紹介します。

### チェック!!

過去に番組表データを表示していないと番組表を表示することはできません。番組表を受信してから、以降の手順を行ってください。

### チェック!!

番組表を表示できない場合は、新規予約のみ可能です。新規予約ボタンは、リストウィンドウ表示ボタンの「予約&結果リスト」ボタンをクリックし、予約リストタブをクリックすると、リストの右下に表示されます。

### チェック!!

実行された予約は、「結果リスト」タブをクリックして表示される結果リストに登録されます。

## SmartVision HG のおもな機能の紹介

ここでは、SmartVision HG で利用できるおもな機能を紹介いたします。

各機能や、その他の機能の詳しい説明や操作方法については、オンラインマニュアルをご覧ください。また、ボタンの機能や説明について詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。

### 再生・録画機能

#### ビデオのように番組を操作する タイムシフト再生機能(SmartVision)

SmartVision のタイムシフト再生機能を使うと、録画した番組だけでなく、放送中の番組でもまるでビデオのように一時停止、巻き戻し、早送りなどができます。

##### 一時停止機能

テレビを見ているときに、料理番組のレシピやプレゼントの応募先などを書き留める前に画面が変わってしまい、残念な思いをしたことはありませんか？ ビデオに録画していれば、ビデオの一時停止機能を使って、見たい場面をじっくり見ることができます。SmartVisionを使えば、番組の放送中に一時停止して、料理番組のレシピなどをその場で書き写すことができます。

##### 巻き戻し機能

生放送のスポーツを観戦しているときに、今のシーンをもう一度見たいと思っても放送ではリプレイしないときがありますね。そんなときでも、巻き戻して見ることができます。巻き戻している間の放送も見逃すことはありません。

##### 追っかけ再生/早送り機能

ずっと見ていたドラマ、見逃したくない場面で、急な電話が。そんなときは、一時停止で放送中の場面をストップ。その間の放送はパソコンに録画されているので、用事が済んだら一時停止した場面から再生したり、早送りして番組の先頭に追いつくことができます。

長くかかりそうなきときは録画して、用事が済んだら、録画終了を待たずにすぐ再生。これで、ドラマの筋立てがわからなくなることはありません。

#### 他のソフトを使いながらテレビを見る スリムモード(SmartVision)

ワープロや電子メール、インターネット閲覧をしながら、同時にテレビを表示して見ることができます。



参照

オンラインマニュアルの「再生・録画機能」-「タイムシフト再生」



参照

オンラインマニュアルの「再生・録画機能」-「スリムモード」

## 番組を巻き戻しながら好きな場所から録画する タイムシフト録画機能(SmartVision)

何気なく番組を見ていたら、思わず「録画しておけばよかった！」といった経験があるでしょう。そんなときは、録画したいシーンにもどって録画できます。

録画中も、録画開始時間から実際の録画時間の間なら自由に巻き戻したり早送りしたりすることができる、パソコンならではの機能です。

## 録画した番組を一覧で表示しすぐ再生する VIDEO リスト(SmartVision)

ビデオ機器だと、録画した番組を探すのにも手間がかかり、見つけてからも再生するまでにテープを巻き戻したり早送りしたりなくてはなりません。SmartVision (VIDEOリスト)では、自分で録画した番組のリストが一覧で表示されるので、番組タイトルや時間、放送局などがひとめでわかります。番組名をクリックすると、録画した最初のシーンがサムネイルで表示されるので、見たい番組を簡単に探せて、すぐに再生できます。

## いろいろな特殊再生機能で、再生時間を短縮 したり、繰り返し再生する(SmartVision)

早送り状態で再生する音声付き変速再生や、番組の要約を理解するのに便利な短縮再生、ずっと同じ番組を繰り返し再生するのに便利なりピート機能など、多彩な再生機能があります。また、再生を一度停止しても、再び同じ場所から再生できるレジューム再生機能にも対応しました。

## 録画中に録画番組を再生する(SmartVision)

今まではできなかった、録画中に他の録画済み番組を見ることも、SmartVision HGなら当たり前になります。録画中の時間も無駄にしません。

## 録画した番組の好きな位置にジャンプする シーンインデックス機能(SmartVision)

番組の各シーンをサムネイル表示して、番組の流れを確認できます。また、サムネイル表示されたシーンにジャンプして再生することもできます。

### ブックマーク機能

表示されたサムネイルや番組表示中のシーンにしおりのようなマークを付けられます。ブックマークをつけたシーンにすぐにジャンプすることもできます(シーンジャンプ機能)。



参照

オンラインマニュアルの「再生・録画機能」-「タイムシフト録画」



参照

オンラインマニュアルの「再生・録画機能」-「VIDEOリスト」-「録画済み番組を再生する」



参照

オンラインマニュアルの「再生・録画機能」-「特殊再生」



参照

オンラインマニュアルの「再生・録画機能」-「VIDEOリスト」-「録画中に録画済みの番組を再生する」



参照

オンラインマニュアルの「再生・録画機能」-「シーン活用」-「シーンジャンプ機能」

### 好きなシーンの静止画を撮る 静止画キャプチャ機能(SmartVision)

番組表示中のシーンを静止画としてパソコンに取り込むことができます。

### ビデオ機器やビデオカメラから録画する (SmartVision)

SmartVisionは、地上波TV放送だけでなく、ビデオ機器やビデオカメラからの映像も取り込むことができます。子供の運動会や旅行の思い出など大切にとっておきたい映像をデジタルで録画、保存できます。また、CD-RやDVD-Rなどに保存して、友人に配ることもできます。

## 番組表・録画予約機能

### 最新のテレビ番組表を表示 番組表リスト(SmartVision)

番組表自動取得機能を使うと、定期的に最新のテレビ番組表を取得、表示できます。

### 番組表を使って、簡単に録画予約 録画予約機能(SmartVision)

テレビ番組表の番組をダブルクリックして簡単な設定をするだけで、番組を録画予約できます。

### 録画予約後、不在にするときはパソコンを省電力モードに(SmartVision)

録画予約後は、ずっとパソコンの電源を入れておく必要はありません。省電力モードにしておけば、録画予約の時間になると自動的に復帰して録画を行います。

また、単にSmartVisionだけを終了することも可能です。

### 見たい番組を見逃さない 検索機能(SmartVision)

番組表の検索機能を使って、見たい番組を探すことができます。

### 予約を確認・変更・取消をする 録画中も変更OK(SmartVision)

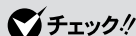
設定した予約を変更したり、取り消すこともできます。予約が実行されてしまっても、時間を短くしたり長くしたりすることができます。



オンラインマニュアルの「再生・録画機能」-「シーン活用」-「静止画キャプチャ機能」



オンラインマニュアルの「再生・録画機能」-「外部入力」



CD-RやDVD-Rに書き込むには、それぞれドライブやライティングソフトが必要になります。



オンラインマニュアルの「番組表・予約機能」-「番組表リスト」-「番組表表示」



オンラインマニュアルの「番組表・予約機能」-「番組予約」-「番組表予約」



オンラインマニュアルの「番組表・予約機能」-「予約実行と省電力モード設定」-「省電力モードで留守録」



オンラインマニュアルの「番組表・予約機能」-「番組表リスト」-「番組検索」



・オンラインマニュアルの「番組表・予約機能」-「番組予約」-「予約の確認・変更・削除」  
・オンラインマニュアルの「番組表・予約機能」-「予約実行と省電力モード設定」-「実行中の予約の時間変更・終了」

## 編集・CD/DVD 作成機能

### 録画した番組のお好みのシーンを切り出して1つの番組に出力する 簡易編集機能(SmartVision)

録画した番組のお好みのシーンだけを抜き出し、順番も好きなように変えて1つの番組として出力できます。

### 録画した番組をCD-Rなどに分割して保存する エクスポート機能(SmartVision)

録画した番組やその一部をファイル出力できます。また、データの大きなファイルを分割することもできます。

### WMV形式変換する エクスポート機能(SmartVision)

録画した番組を、ポケットPCなどでも見られるようにWMV (Windows Media Video)形式に変換できます。

### 録画した番組を編集する Ulead DVD MovieWriter

SmartVisionで録画した番組やエクスポート機能で出力した動画ファイルをお好みに合わせて編集できます。

### DVD-VideoやVideoCDを作成 Ulead DVD MovieWriter

SmartVisionで録画した番組や、エクスポートした番組を取り込んで、トリミングなどの編集をした後、DVD-VideoやVideoCDを作成できます。

SmartVisionと連携して起動できるほか、単独で映像をキャプチャすることもできます。

## 映像管理機能

### 録画した番組、音楽ファイル、ホームページなどを一括管理 SmartGallery

SmartGalleryを使うと、録画した番組の他に、音楽ファイル、静止画像ファイル、インターネットのホームページなどのマルチメディアデータを一元管理できます。

また、一覧からかんたんにデータを再生したり、編集ソフトを起動したりできます。



参照

オンラインマニュアルの「編集・CD/DVD作成機能」-「トリミング」



参照

オンラインマニュアルの「編集・CD/DVD作成機能」-「エクスポート」-「番組分割」



参照

オンラインマニュアルの「編集・CD/DVD作成機能」-「エクスポート」-「MPEGファイルの分割とWMV変換」



参照

オンラインマニュアルの「編集・CD/DVD作成機能」-「CD/DVD作成」-「DVDメニュー作成」



参照

オンラインマニュアルの「編集・CD/DVD作成機能」-「CD/DVD作成」-「DVD直接書き込み」



参照

オンラインマニュアルの「映像管理機能」-「マルチメディアファイルの管理」



### 録画番組・編集した番組・ネットワーク経由の番組・すべてのSVIファイルをわかりやすく管理 VIDEOリスト(SmartVision)

VIDEOリストでは、SmartVisionが作成する録画保存先フォルダ、編集フォルダ、そしてネットワークのフォルダの他に、ユーザーが独自でフォルダを登録できます。SVIファイル(SmartVision独自のプロジェクトファイル)のあるフォルダを登録しておく、1クリックで切り替えて表示することができます。

## ネットワークTV機能

### ネットワークTVクライアント機能を搭載し、ネットワークを経由して他のサーバ側のパソコンやホームAVサーバAX10の録画番組や映像を見る(SmartVision)

有線LAN、無線LANで接続すれば、ホームAVサーバAX10や他のサーバ側のパソコンの録画済み番組やチューナー映像も見ることができます。

### SmartVision/PLAYERをインストールした他のパソコンで、ネットワークを経由して録画番組やチューナー映像を見る(SmartVision/PLAYER)

SmartVisionで録画した番組やチューナー映像を、有線LAN、無線LANで接続された、SmartVision HGを設置していない別のパソコンで視聴することができます。

## データ放送関連機器

### ビットキャスト放送を見る bitcast browser

全国の一部放送局で放送されているビットキャスト放送を受信し、表示します。受信したデータを保存することもできます。また、SmartVisionと同じように、テレビ番組を表示したり、録画、静止画の保存ができます(タイムシフト機能はありません)。

### ADAMS放送を見る ADAMSナビ

テレビ朝日系列局で放送されているADAMS放送を受信し、表示します。

### 文字放送を見る もじぞう

全国の一部放送局で放送されている文字放送を受信し、表示します。



参照  
オンラインマニュアルの「映像管理機能」-「SmartVision録画番組の管理」



参照  
オンラインマニュアルの「ネットワークTV機能」-「サーバの録画済み番組を再生」



参照  
オンラインマニュアルの「ネットワークTV機能」-「サーバのチューナー映像を視聴」



参照  
bitcast browserのオンラインヘルプ



参照  
ADAMSナビのオンラインマニュアル

# ネットワークTV機能について

## ネットワークTV機能とは

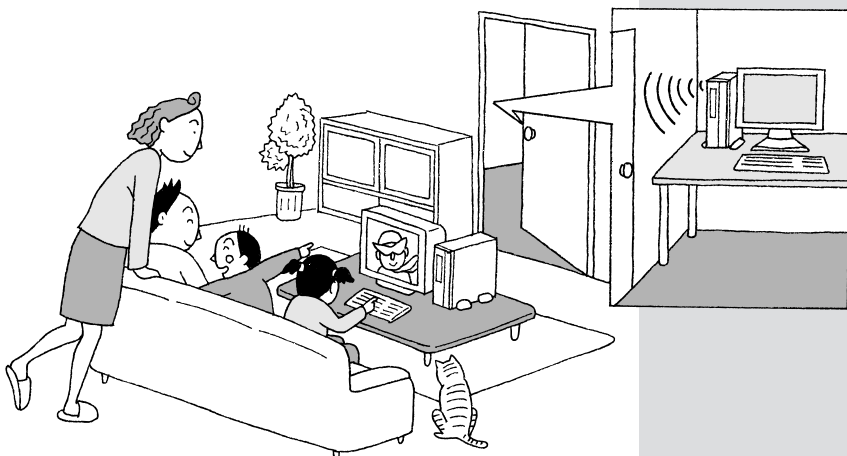
ネットワークTV機能とは、SmartVisionで受信している番組や、録画した番組をネットワーク(有線LANあるいは無線LAN)に接続されているパソコン同士で共有する機能です。

ネットワークTV機能を使うと、SmartVision/SERVERがインストールされているパソコンで、受信したり、録画した番組をSmartVision/PLAYERをインストールした他のパソコンで視聴することができます。

SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERを使って、SmartVisionで受信している番組や、録画した番組を、ネットワークに接続されている他のパソコンから視聴してみましょう。ここでは、SmartVision/SERVERをインストールしたパソコンを、「サーバ側のパソコン」、SmartVision/PLAYERをインストールしたパソコンを「クライアント側のパソコン」として説明します。

## ✓チェック!

- ・ネットワークTV機能を使うには、パソコン同士が同一サブネットのネットワークに接続されている必要があります。
- ・無線LANを使ってこの機能を利用する場合は、電波による通信機能を使用します。そのため、埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、ペースメーカー装着部と本製品とを22cm以上離すようにしてください。また、使用するクライアント側のパソコンの無線通信機能に関する注意事項または無線機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ・SmartVision/PLAYERで視聴しているときに、LANに接続されている他のパソコンやインターネットにアクセスするアプリケーションなどをご利用になると、映像や音声途切れることがあります。



## 利用できるネットワーク(LAN)環境

ネットワークTV機能は、以下のネットワーク(LAN)環境でご利用になれます。

- ・有線LAN(10BASE-Tおよび100BASE-TX)
- ・無線LAN(IEEE802.11aおよびIEEE802.11bでアドホック接続)

ただし、この環境にあっても、次のような状況においては映像がスムーズに再生できないことがあります。

- ・無線LANで電波状態が悪い場合
- ・他のソフトウェアが起動している場合
- ・ネットワークアプリケーションやファイル転送アプリケーションなど、LAN通信を行っているソフトウェアが他にある場合

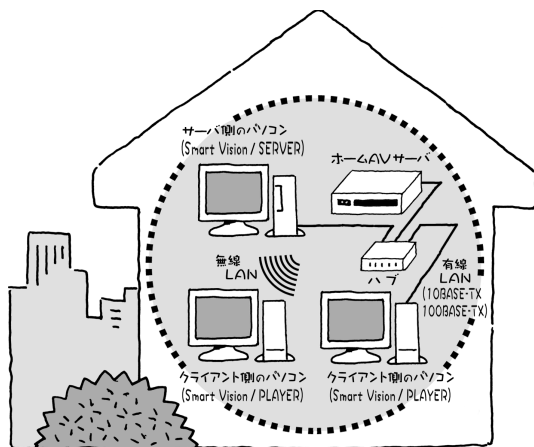
## ネットワーク(LAN)環境の設定について

ネットワークTV機能をご利用になる場合、以下のようにネットワーク環境を設定してください。

- ・IPアドレスは同一のサブネット内になるように設定してください。
- ・複数のネットワークカードを使用して複数のネットワークに接続する場合はネットワークTV機能を使用するネットワーク側のIPアドレスは固定IPアドレスにしてください。DHCP機能でIPアドレスを取得した場合、正しく接続できない場合があります。

### 参照

IPアドレスの設定について、詳しくはオンラインマニュアルの「ネットワークTV機能」-「利用できるネットワーク環境について」をご覧ください。



## ネットワーク TV 機能をお使いになる前に

### インストール時の注意事項

ネットワーク TV 機能をお使いになるには、利用するパソコンに SmartVision/SERVER と SmartVision/PLAYER をインストールする必要があります。

- SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYER をインストールする環境については、「動作環境を確認しよう」( P.xiii ) をご覧ください。
- SmartVision/PLAYER のインストール方法は「SmartVision/PLAYER のインストール」( P.30 ) をご覧ください。なお、SmartVision/SERVER は SmartVision をインストールすると同時にインストールされます。
- SmartVision/PLAYER は、お手持ちのパソコンに 2 台までインストールすることができます。

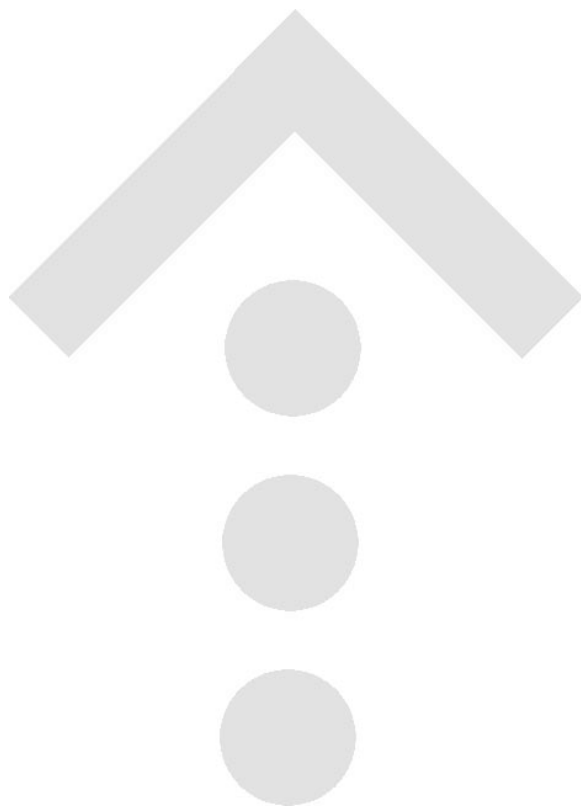
### 使用時の注意事項

- SmartVision/PLAYER がサーバ側のパソコンの番組表、予約・結果リスト、VIDEO リストを表示したり、録画番組再生、受信しているチューナー映像表示したりできるのは、同時に 1 台のサーバのみです。( 複数のサーバを切り替えて行うことは可能です。 )
- ご利用の環境によっては、SmartVision/PLAYER の起動時に映像が暗くなるなどの現象が発生する場合があります。その場合、SmartVision/PLAYER の映像設定で輝度やコントラストなどを変更してください。
- SmartVision/PLAYER で番組を視聴しているときは、パソコンをスタンバイ状態にしないでください。
- サーバ側のパソコンでテレビ番組を受信したり、録画済みの番組を視聴しているときは、クライアント側のパソコンでは受信中の番組を視聴することはできません。
- SmartVision/SERVER の設定を動画配信優先にしていると、クライアント側のパソコンで、サーバ側のパソコンのテレビや録画済み番組を視聴しているときに SmartVision を起動できなかったり、予約が実行できないことがあります。
- SmartVision/SERVER の設定を動画配信優先以外にしていると、SmartVision を起動したり、予約が実行されたときには、クライアント側のパソコンで番組の視聴はできません。
- サーバ側のパソコンで受信しているチューナー映像を MPEG4 形式の動画に変換することはできません。
- MPEG2 形式の動画で配信する場合、ネットワーク環境によっては、スムーズに再生できないことがあります。


P A R T

3

付録



# SmartVision の設定

SmartVisionの画面右下にあるをクリックすると、さまざまな機能の設定ができます。  
使いやすいように SmartVision の設定を変更してみましょう。

## 個人情報の設定

個人情報に関する設定を行います。  
Windows XP、Windows 2000 をお使いの場合、省電力モードから復帰し、予約実行するときに必要なパスワードをユーザーごとに設定することができます。

## 映像 / 音声 / 操作の設定

### TV 映像

テレビの映像品質に関する設定を行います。

- ・画質調整  
画質の各項目(輝度/コントラスト/色合い/カラー強度)を設定します。
- ・3次元 Y/C 分離回路  
SmartVision HG では、設定することはできません。
- ・ライブモード表示設定  
ライブモード時にコーミングを防止するかどうかを設定します。  
ご使用の環境によっては設定できない場合があります。
- ・ゴースト・リデュース設定  
SmartVision HG では、設定することはできません。

### TV 音声

音声に関する設定を行います。

二ヶ国語放送およびステレオ放送のときの音声モードの選択をします。「主音声のみ」、「副音声のみ」、「主 + 副音声」を選ぶことができます。

### 表示

ディスプレイ表示に関する設定を行います。

- ・オンスクリーンディスプレイ  
テレビ画面にチャンネルやステータスの表示を行うかどうかを設定します。表示時間は1秒から10秒の範囲で設定できます。

### ✓チェック!

設定について詳しくは、オンラインヘルプの「4.設定」をご覧ください。

### ✓チェック!

- ・録画中は表示されません。
- ・SmartVision/PLAYERをインストールしたパソコンでご覧になっている場合は、表示されません。

- ・PCモニター  
ワイドモニターを使用している場合の表示方法(ズーム/ワイド/ノーマル)を設定します。
- ・スクリーンガード  
スクリーンガードのビットマップの設定をします。

### 操作

マウスの操作に関する設定を行います。

- ・マウスホイール  
早送り/巻き戻しをマウスホイールで操作できるようにするかどうかを設定します。
- ・ポップアップヘルプ  
マウスアイコンを SmartVision のボタンなどの上に合わせたときに、簡単な説明を表示するかどうかを設定します。

## 録画 / 再生 / 予約の設定

### 録画 / タイムシフト

録画やタイムシフトに関する設定を行います。

- ・録画番組保存先  
録画番組を保存するフォルダを設定します。
- ・録画を停止する空き容量サイズ  
データを保存しているドライブの空き容量が少なくなったときに自動的に録画を停止する最小空き容量を設定します。40 ~ 400MB の範囲で指定できます。
- ・タイムシフト  
タイムシフトモードでタイムシフト再生が可能な最大値(時間)を設定します。1 ~ 90分の範囲で指定できます。時間を長く設定すると、さかのぼってタイムシフト再生できる時間も長くなります。
- ・画質  
録画の画質を設定します。「ユーザー設定」を選ぶと、画質を詳細にカスタマイズ(MPEG エンコード形式 / ビットレート)でできます。
- ・静止画保存先  
静止画キャプチャで静止画ファイルを自動保存するフォルダを設定します。

### 再生 / 編集

特殊再生や簡易編集で編集した番組の保存先に関する設定を行います。

### チェック!

ワイドモニターでフルスクリーンモード表示の場合、この設定が有効になります。

### チェック!

- ・録画中は表示されません。
- ・コンピュータの管理者の権限を持ったアカウントでのみ設定できます。
- ・の付いている項目は、Smart Vision/PLAYERをインストールしたパソコンでご覧になっている場合は設定することができます。

- ・特殊再生  
音声付き変速再生は、通常の速度を「1」として、再生倍率を0.1～2倍の範囲で設定します。  
短縮再生は、通常の再生時間を100%として、短縮再生の短縮率を1～30%の範囲で設定します。  
また、ブックマークジャンプの設定や、録画済み番組の再生位置の設定もできます。
- ・編集番組保存先  
簡易編集で編集した番組を保存するフォルダを設定します。

### 予約

予約に関する設定を行います。  
予約録画 / 予約視聴終了後にSmartVisionを終了するかどうかを設定します。

## 番組表の設定

### TV 表示チャンネル

番組表に表示するチャンネルに関する設定を行います。

- ・ソース  
チャンネルを表示するソースを選択します。
- ・非表示チャンネル / 表示チャンネル  
表示するチャンネルと非表示にするチャンネルを設定します。

### 表示

番組表の色やフォントに関する設定を行います。

- ・表示色  
番組表の背景、ジャンルの色、文字の色などを設定します。
- ・表示フォント  
番組表のフォントを設定します。

### TV 番組表データ

- ・受信チャンネル  
ADAMS 放送を行っている放送局(テレビ朝日系系列局)のプリセットチャンネルを設定します。この設定は、全ユーザー共通です。
- ・視聴中に番組表受信を行う。  
視聴中に番組表データを受信するかどうかを設定します。
- ・受信時刻  
番組表データを受信する時刻を設定します。  
「番組表放送時刻の取得」をクリックすると、番組表データ放送スケジュールを受信します。

### ✓チェック!

コンピュータの管理者の権限を持ったアカウントでのみ設定できます。

### ✓チェック!

SmartVision/PLAYERをインストールしたパソコンでご覧になっている場合は表示されません。

### ✓チェック!

SmartVision/PLAYERをインストールしたパソコンでご覧になっている場合は表示されません。

### ✓チェック!

- ・録画中は表示されません。
- ・SmartVision/PLAYERをインストールしたパソコンでご覧になっている場合は表示されません。



## TV 詳細の設定

### データ放送 / 字幕

データ放送や字幕に関する設定を行います。

- ・字幕放送(地上波データ放送)  
SmartVision起動中に地上波データ放送を受信するかどうかを設定します。字幕やADAMSデータを受信する場合は「字幕放送を受信する」を有効にします。
- ・字幕動作設定  
「字幕放送を受信する」を有効にした場合、字幕の表示方法を設定します。
- ・字幕表示設定  
字幕の文字のフォントと色を設定します。

### タイムアジャスト

パソコンの時刻調整に関する設定を行います。

「タイムアジャストの実行」をクリックすると、パソコンの時計を正しく合わせます。また、番組表受信時にタイムアジャストを実行するように設定できます。

## ネットワーク TV の設定

SmartVisionのネットワーク機能に関する設定を行います。この機能はSmartVision 2.0用ネットワークサーバー機能と接続する場合にのみ有効になります。

### ネットワーク TV 機能

ネットワーク TV 機能を使用するかどうかを設定します。この項目を変更した場合は、SmartVisionを再起動することで有効になります。

### 通信レート

ネットワークで録画済み番組を送信する際の通信レートと、ネットワークでチューナー映像を送信する際の画質を設定します。

### 詳細設定

ネットワークサーバーと接続するための設定をします。

## バージョン

SmartVisionのバージョン情報を表示します。

「SmartVisionワールド」をクリックすると、SmartVisionシリーズ情報サイトを表示します(インターネットに接続している必要があります)。

### ✓チェック!

SmartVision/PLAYERをインストールしたパソコンでご覧になっている場合は表示されません。

### ✓チェック!

- ・録画時は表示されません。
- ・コンピュータの管理者の権限を持ったアカウントでのみ設定できます。

### ✓チェック!

- ・ネットワーク TV 機能をサポートした環境のみ表示されます。
- ・録画時は表示されません。
- ・「詳細設定」では、ポート番号は標準値でご使用になることをおすすめます。  
ポート番号を変更した場合、他のアプリケーションが使用していると、サーバーとの接続ができません。この場合はポート番号を別の値に変更するか、標準に戻して再度接続を試みてください。

# 索引

## 英数字

121 コンタクトセンター .....	89
ADAMS .....	77
ADAMS-EPG .....	iii
Audioケーブル .....	x, 5
CATV .....	7, 59, 61
bitcast browser .....	12, 23, 77
DMA .....	37
DVD .....	ii, 53, 76
F型コネクタプラグ .....	6, 8
PCIスロット .....	3
SmartVisionワールド .....	xi
SmartVision/PLAYER .....	xiii, 30, 77, 78
SmartVision/SERVER .....	xiii, 17, 78
VideoCD .....	ii, 53, 76
WMV形式 .....	ii, 76

## 和文

アンテナ線 .....	6
インストール .....	11
エクスポート .....	76
音声付き変速再生 .....	74
音量( ボリューム ) .....	36, 67, 69, 70
外出先からの予約録画 .....	iii
画質調整 .....	82
ケーブルテレビ .....	59, 61
シーンインデックス .....	68, 74
システムのプロパティ .....	37
静止画の保存 .....	75, 83
スリムモード .....	ii, 65, 69
タイムアジャスト .....	85
タイムシフトモード .....	iii, 51
短縮再生 .....	iii, 52, 74
チャンネル設定 .....	59
データ放送 .....	iii, 77, 85
動作環境確認ツール .....	xi, 14
ドライバ .....	13
ネットワークTV機能 .....	i, 54, 77, 78, 85
ハードディスクの設定 .....	37

番組表による予約録画 .....	iii, 75
番組表データの受信時刻 .....	64
日付と時刻の設定 .....	40
ビットキャスト放送 .....	iii, 77
ビットレート .....	ii
ブックマーク .....	36, 68
ホームAVサーバ .....	54, 77, 79
文字放送 .....	iii, 77
ライブモード .....	51
リモコン .....	x, 33
予約 .....	75, 83

## 保守について

### 修理について

保守期間中に万一故障した場合は、保証書に記載してある内容にもとづいて修理いたします。修理についてはお買い上げの販売店、または最寄りのNECフィールドディング、サービスステーションにご相談ください。

保証書の 印欄(お買上げ日、お客様、販売店)に記入がない場合は、無効となります。もし、記入がない場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

### 保守サービスについて

お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、お買い上げの販売店、または最寄りのNECフィールドディング、サービスステーションで承っておりますのでご利用ください。

保守サービスはおお客様のニーズに合わせて次の4種類を用意しています。

#### 契約保守

年間で契約を結びサービスマンを派遣するシステムです。料金は定額です。

#### 出張修理(スポット保守)

サービスマンを派遣します。料金はその都度お支払いいただきます。

#### 持込修理

お客様には修理品をサービス窓口にお持ち込みいただきます。

#### 引取修理

サービスマンが修理品を引き取りにうかがい、修理後お届けします。

### 保守用性能部品について

本製品の保守用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

### 保守サービスをうけるとき

より速く、より確実に修理するためには、お客様からの詳細な情報が必要です。保守サービスをお受けになるときは、保守受付窓口に次の項目をお伝えください。

故障の発生度(例:1週間に1回)

故障の現象(例:音が出ない)

故障の発生条件(例:ビットキャストブラウザでTVを表示しているとき)

システム構成(例:使用している本体装置、OS)

### 本製品の廃棄方法について

本製品の所有者が事業者の場合には、本製品を廃棄するときにマニフェスト(廃棄物管理票)の発行が義務づけられています。

廃棄方法およびマニフェストに関しては、各都道府県産業廃棄物協会へお問い合わせください。なお、本製品の所有者が個人の場合には、マニフェストの発行義務がありません。廃棄方法に関しては、市町村等の各自治体にお問い合わせください。

## ソフトウェアサポート窓口について

本製品に添付の各種ソフトウェアのサポートに関しては、次の窓口にお問い合わせください。

### DVD MovieWriter

#### ユーリードシステムズ株式会社

製品のサポートを受けられる際には、シリアル番号が必要になります。あらかじめご準備ください。

また、お電話によるお問い合わせは、新製品発売時期や時間帯などによって繋がりにくくなります。

その際には弊社サポートページをご覧ください。サポートページ内に用意されております「お問い合わせフォーム」をご利用の上、お問い合わせください。

#### インターネットによるお問い合わせ

<http://www.ulead.co.jp/tech/tech.htm>

「お問い合わせフォーム」は上記ページよりアクセスしていただけます。

#### お電話によるお問い合わせ

03-5491-5662

お問い合わせ受付時間

平日 10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00

土、日、祝日および年末年始はお休みです。

### 上記以外のソフトウェア

#### 121 コンタクトセンター

上記以外の本製品に関する技術的なご質問やご相談に電話でお答えします。

#### 昼間のお問い合わせ

フリーダイヤル: 0120-977-121

携帯電話からの場合: 03-3768-2337

日曜 ~ 土曜 9:00 ~ 17:00 (祝祭日を除く)

#### お問い合わせ(24時間365日)

フリーコール: 0120-933-121

携帯電話からの場合: 03-5753-0287

有償のプレミアムサービスになります。

詳しくは、NECのパソコン関連総合サイト「121ware.com」(<http://121ware.com>)をご覧ください。

電話番号をよくお確かめの上おかけください。



## 日本電気株式会社

---

〒108-8001 東京都港区芝5丁目7番1号  
TEL (03) 3454-1111 (大代表)

---

---

## NEC カスタムテクニカ株式会社

---

〒143-0011 東京都大田区大森本町1丁目6番1号  
(大森パークビル)  
TEL (03) 5762-9555 (大代表)

---

---

©NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2002

日本電気株式会社およびNECカスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・  
改変などを行うことはできません。

# NEC

このマニュアルは再生紙  
(古紙率100%)  
を使用しています。

853-810619-001-A